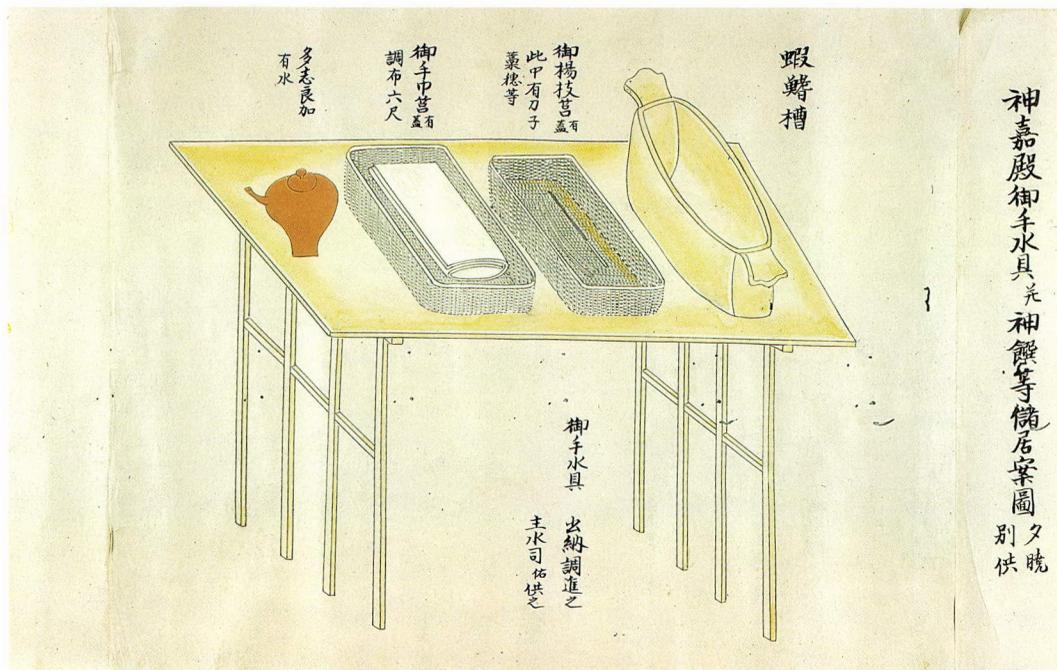
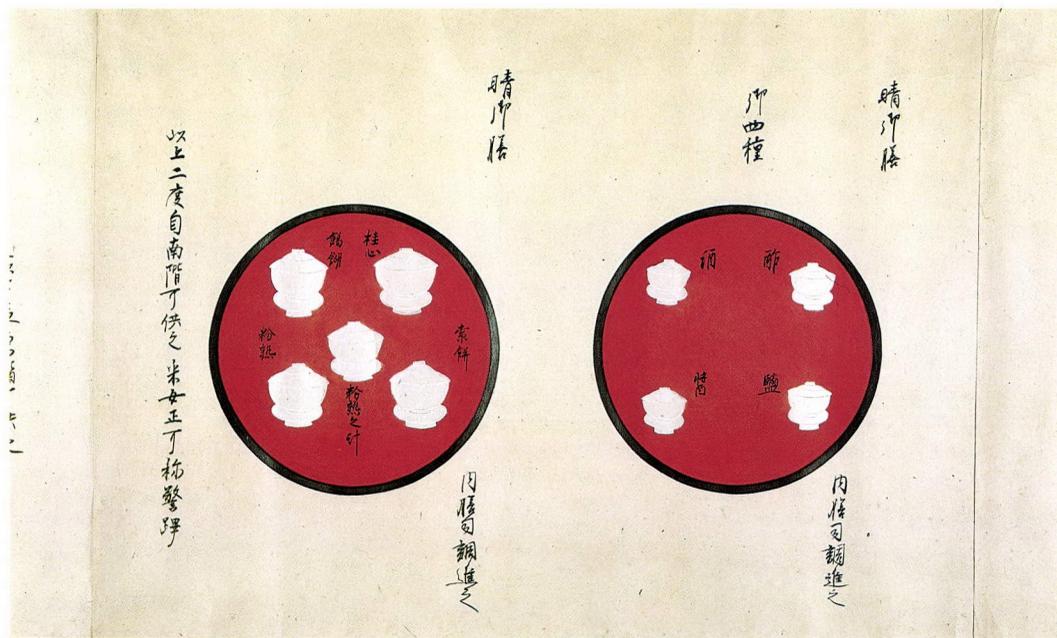


学習院大学史料館所蔵史料目録 第十二号

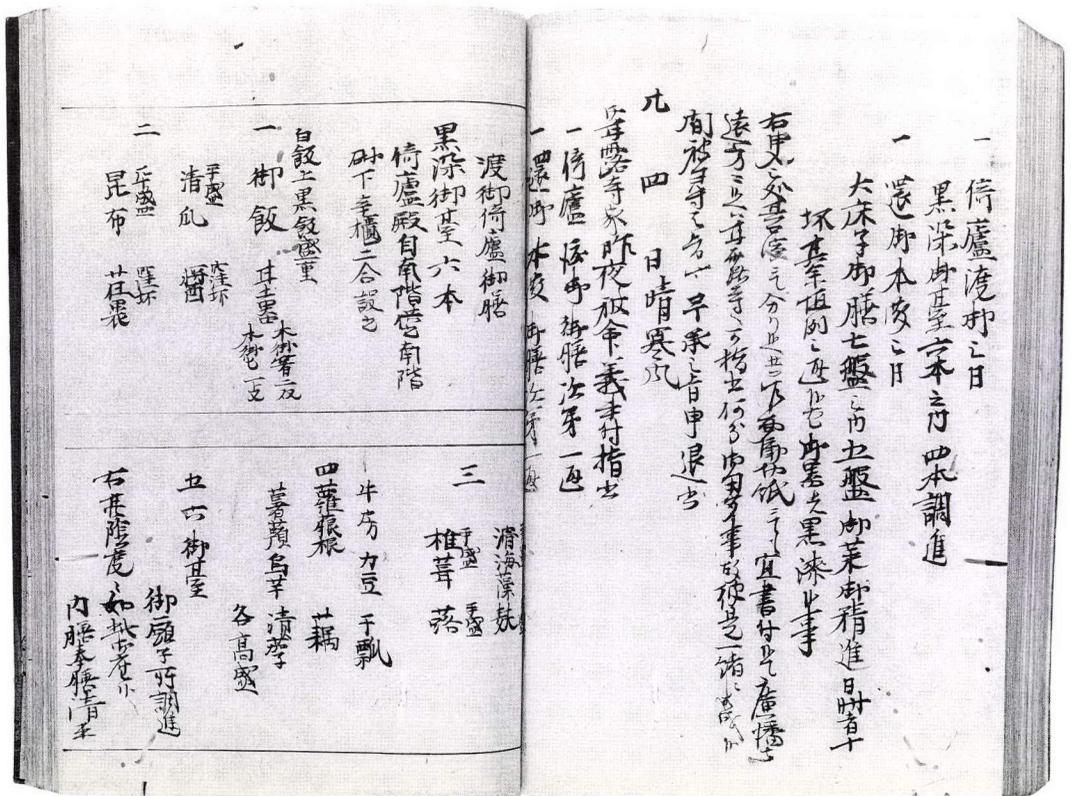
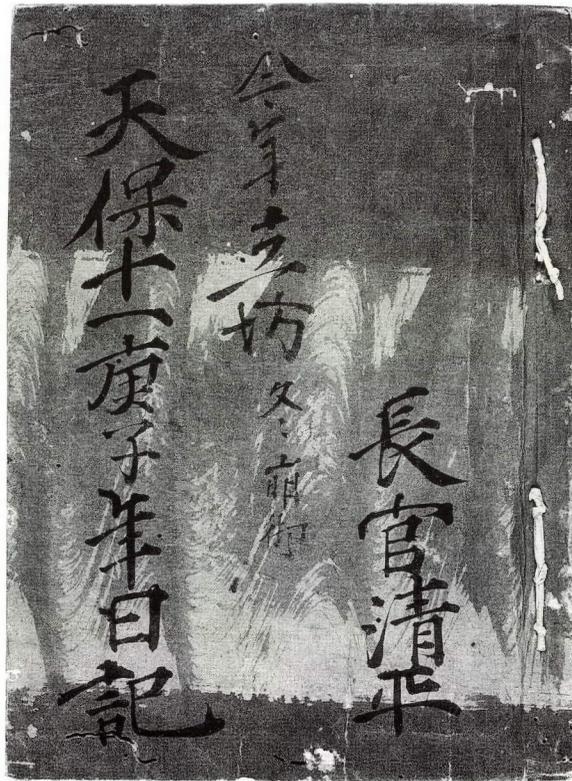
内膳司濱島家文書



元文五年十一月廿四日 新嘗會神饌圖 (内膳司濱島家文書0027)



豊明節會御膳圖 (内膳司濱島家文書0099)



今年立坊冬崩御 天保十一庚子年 日記 (内膳司濱島家文書0223) 上段：表紙 下段：11月24日

凡 例

一 本目録は、濱島康一氏から学習院大学へ寄贈（その後、昭和五二年六月二〇日学習院大学史料館へ移管）された内膳司濱島家文書（寄贈分）と、平成四年一〇月七日に同氏から当館へ寄託された内膳司濱島家文書（寄託分）の目録である。

一 文書の分類

文書は主題分類を施した上で、各分類ごとに①「年代」②「文書番号」、の順に配列することを原則とした。ただし、検索する上での便を考え、以下の項目については次のような優先順位を用いた。

【日記】：①内容年代②文書番号

【編纂物】【図・絵（儀式）】【図・絵（絵巻）】【和書（刊本）】：①「年代」②同内容・類似内容③「文書番号」

【和書（写本）】：①「年代」②同内容・類似内容③細項目（有職故実／儀式／年中行事／装束／歴史書／天皇／和歌／語学・辞書／随筆／人情本／本草・算術／囲碁）

【叙位任官（口宣案）】：①叙任された当主

一 文書番号

一文書に一番号を原則としたが、一括して保存されていたり、綴られていた文書で、一括の単位を重視した方がよいと判断した場合には枝番号を付した。配列は文書番号を単位とし、枝番号は一括でくくったが、【叙位任官（口宣案）】に限っては、各当主ごとに配列することを最優先し、枝番号はくずしてある。寄託分には一〇〇〇番台の文書番号を付して、寄贈分と区別した。なお、文書番号は整理番号であり、通し番号としての目録番号は付していない。

一 重複

文書を分類するにあたっては、一括文書をくずさないことを原則とした。そのため、枝番号の内容が多岐に渡る場合には、複数の分類項目に重複して入れ、重複欄に*をつけた。*の数は重複の回数を示す。

一 年代

表紙あるいは文書の末尾に記された作成年代を採録し、内容年代は「 」、推定年代は（ ）とした。年代が不明であっても、差出人（作成者）などによってある程度作成年代が推定できるものは、それを活かして配列した。年代が作成年代ではなく、写年代あるいは修理年代の場合は、その旨を表記した。

一 文書名

文書の原表題を採ることを原則とし、JIS規格の第一・第二水準以外の漢字のみを新字に直した。また、原表題だけでは内容が不明瞭なもの、原表題がないものについては、必要に応じて（ ）で補った。（ ）内は新字に直し、現代仮名遣いを用いた。

一 差出（作成）・受取

旧字は原文通りに採録することを原則としたが、「文書名」同様、JIS規格の第一・第二水準以外の漢字は新字に直した。人名が複数の場合は、その一つを代表させた。差出・受取ともに補えるものは（ ）で補った。

一 形態

形態は縦紙、縦切紙、縦折紙、横切紙、横折紙、継紙、切紙、縦帳、縦半帳、横帳、横半帳、卷子、包紙、袋、綴、折本とした。破損のため元の形状が推定できない形状型文書は、（状）とした。

一 数量

数量は、一個体を一点として数えた。例えば、包紙と本紙が別々の個体の場合は、「2（点）」と数えている。

一 備考

彩（彩色を示す）、紙背、*印で示した重複項目を記した。

目 次

凡 例	
勤 仕	
奉 膳	
膳 調 進	1
膳 次 第	3
膳 図	6
式 次 第	11
日 記	12
編 纂 物	16
抜 き 書 き	20
儀 式 教 養	
図 ・ 絵	
京 都	22
儀 式	23
屋 敷 ・ 神 社	28
絵 巻	28
装 束	31

宝物	32
和書	
刊本	33
写本	34
漢籍	
刊本	48
写本	49
濱島家	
由緒	50
叙位任官	51
生活行事	57
茶道・香道	60
書画・印章	61
家司	65
近代經營他	67
モノ資料	
解説	71
内膳司濱島家系図	79
内膳司濱島家叙位任官表(近世)	81
文書番号対照表	83

勤 仕

奉 膳

膳 調 進

膳 調 進

重複	文書番号	枝番	年 代	文 書 名	差 出	受 取	形 態	数 量	備 考
0004	0003	01	天明5年7月27日	天明五年七月廿七日 三節會御下行米銀渡二相成廻文之写巻通・同廿八日并承知書写巻通			包紙	1	
0002	1066		〔延享4年〕 〔元文5年〕 宝永6年8月	豊明節會日記(延享四年から宝暦四年までの膳供進についての抜き書き)			横折紙	1	
0001	0093		〔慶長19年〕 〔久安6年〕 〔嘉応3年〕	新殿御讓位大床子御膳并御朝餉御道具御下行米帳 御節會晴御膳御下行米覚帳(慶長一九年から明暦二年までの下行米について)	内膳司奉膳(高橋清宣)	古川武兵衛殿・平岡孫市殿	縦帳	1	
0034	0093		〔久安6年〕 〔嘉応3年〕	勘例(久安六年・嘉応三年の天皇元服・白馬節会での奉膳について)			横折紙	1	

					**					*				
0017	1176	0037	0036	1175						0006	0222			
					05	04	03	02	01	02	01	03	02	
	2月	正月8日	未年9月16日	11月			慶応2年11月19日	慶応元年11月14日		(天保10年)11月1日	天保10年10月5日	天明5年7月28日	天明5年7月27日	
新嘗・豊明・解斎等御用途帳	(地下の柏着用についての書状)	(元日節會御膳などについての書状)	覚平盤塗り直し代請求書	奉願口上之覚(飯商の運上銀を御電神社修復に使用したき旨について)	(印章を押しした紙)	(屋敷図面)	(新嘗祭供神器并雑具など送り状)	(新嘗祭供神器并雑物送り状)	大膳職	(新嘗祭夕暁神酒料米受取についての書状)	天保十己亥年日記從正月到十二月	口上覚(三節會下行米銀渡しを承知する旨)	(三節會の下行米を銀渡しにする旨の廻文写)	
濱島家勘定方	山路右衛門尉	俊矩	塗師市兵衛	内膳司濱島内膳奉膳実庭			職 大膳大進(小野)久遠	大膳大進小野久遠		徳岡造酒佑(大江盛枝)	長官(高橋)清平	内膳司(高橋等庭)・御厨子預(紀宗孝)	少外記他一名	
	濱島志摩守様	濱島内膳奉膳殿	濱島様御用御役人中様				司 内膳奉膳(高橋実庭)殿	内膳奉膳(高橋実庭)殿		濱嶋志摩守(清平)殿				
横半帳	継紙	横切紙	縦紙	横折紙	切紙	切紙	横折紙	横折紙	包紙	継紙	縦帳	継紙	継紙	
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
					*書画・印章	*図・絵(屋敷・神社)					*日記			

膳 次 第

1064	0097	1098
明和8年11月13日	[天和2年2月9日]	[延宝6年~9年]
大嘗會神膳之記(桃花殿下本)	(天和二年 立坊立后膳次第)	清廉朝臣 登霞御膳雜記
内膳奉膳高橋等庭		(高橋清廉)
豎帳	卷子	豎帳
1	1	1

膳 次 第

0165	0161	0160	0159	0155					0042
							03	02	01
神今食神膳雜事	松尾祭下行	松尾祭下行・調進物・供神膳備忘	(松尾祭神膳用途の代石書付)	忌火・解齋・新嘗祭・豊明・三節會・大床子・御鹵固御用途帳	(屋敷拜見についての書状)	供神膳次第下書		(正月節会などでの膳の不供についての書付)	(囲碁棋譜)
				尚食局					
横折紙	切紙	豎紙	繼紙	横帳		横切紙	切紙	豎切紙	
1	1	1	1	1		1	1	1	
					*紙背 *生活行事	*膳次第		*和書(写本)	

												*	
0016	0015	0014	0013	0080	0041	0108	0107	0105	0104	0258		0102	1078
											02	01	
				〔弘化3年3月7日〕 8日	〔天保〕	天保12年11月	〔天保12年正月6日〕	〔天保11年12月24日〕	〔文政元年11月22日〕 23日	寛政元年6月10日	天明8年3月	天明8年3月	安永7年5月下旬
新嘗會・豊明節會御膳次第	新嘗祭夕暁神饌供進次第	御したい(新嘗祭神饌について)	豊明節會御膳色目・元日節會御膳色目・白馬節會御膳色目	弘化三年三月七日渡御八日還御 倚廬渡御還御 御膳雜記	天保度祓書 倚廬渡御・還御御膳供進備忘	天保十二年 亮陰終大祓三ヶ日大床子朝餉御膳 參勤備忘	天保十二年 還御于本殿參勤備忘	天保十二年 渡御于倚廬殿參勤備忘	文政度 大嘗祭悠基主基五度節會出仕備忘	寛平遺誠(朝膳供進部分)(承安二年本)	献之次第上	元文三年度 大祝悠記主基豊明等御膳圖	乞功奠部類(滋野井公麗本)
				内膳司						庭内膳奉膳兼志摩守高橋等		庭内膳奉膳兼志摩守(高橋等庭)	庭内膳奉膳兼志摩守高橋等
本横切折	横折紙	横折紙	横折紙	横半帳	竖帳	卷子	卷子	卷子	卷子	竖帳	卷子	卷子	竖帳
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
												*膳図	

膳 次 第

					*				***			
0 2 7 1	0 2 4 5	0 1 6 4	0 0 9 2	0 0 8 3		03	02	01	0 0 4 2	0 0 2 1	0 0 1 9	0 0 1 8
乞巧奠圖	御内々年中行事	節會御膳供進之次第	三節會御膳供進次第	本朝歴代將軍記	昼御座膳次第・御陪膳次第・撤次第	(屋敷拜見についての書状)	供神膳次第下書	(正月節会などでの膳の不供についての書付)	(囲碁棋譜)	晴御膳	三節會	三節會御膳御次第
継紙	縦帳	横折紙	縦半帳		卷子		横切紙	切紙	縦切紙	横折紙	横折紙	横折紙
1	1	1	1		1		1	1	1	1	1	1
				*紙背 *抜き書き		*紙背 *生活行事		*膳調進	*和書(写本)			

膳 図

									1 0 5 8	1 0 4 2	0 0 2 4	0 0 9 5
09	08	07	06	05	04	03	02	01				
										寛永19年8月下旬	寛永2年3月	〔天正一六年〕
三献之終(鯛平盛など図)	三献之始(鯉など三種図)	二献之終 鯉菊形四杯	七番 二献之始 醬四杯	一献之終(干鯛平盛など図)	六番 一献之内 素餅	一献之始 干烏賊三杯	五番 三節御酒	(酒膳図)		寛永十九年六月十八日 御移徙御膳次第記	寛永元年立后之日 晝御膳図	天正十六年 行幸二條亭御膳記
内膳奉膳高橋清廉									内膳奉膳高橋清廉	内膳奉膳高橋清廉	内膳司五位上(高橋)清秀	
豎紙	豎紙	豎紙	豎紙	豎紙	豎紙	豎紙	豎紙	豎紙	豎紙	継紙	卷子	卷子
2	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1
彩	彩	彩	彩	彩	彩	彩	彩	彩				

0029	1059	0028	0027	0026	0170	0099	0025			0106	0100	0098	0096
								03	02	01			
明和8年4月5日	明和7年10月11日	宝曆12年9月15日	元文5年12月	元文4年正月	〔元文3年11月19日〕	(貞享4年)	〔貞享4年12月1日〕	〔貞享4年11月16日〕	〔貞享4年11月1日・17日〕	〔天保11年〕	〔貞享4年11月1日・17日〕	〔貞享4年正月23日〕	〔明暦元年11月10日・12日〕
明和八年度 仙洞御移徙五莫并三本御膳圖	(享保一二年一二月一日 供御御鹵固図)(紀宗直本)	宝曆十二年渡御 倚慮還御本殿御膳之圖	元文五年十一月廿四日 新嘗會神饌圖	元文三戊卯年 忌火御飯解齋御粥御膳圖	大嘗會・悠記主基節會・豊明節會御膳圖	豊明節會御膳圖	貞享四年度 大祀豊明宴晴御膳以下圖	(悠紀殿・御手水見并神膳等儲居案図)(紀宗直本)	(供忌火御飯之図・供解齋御粥之図)	天保十一年度 立坊之日 晝御膳供進圖(表紙)	供忌火御飯之圖・大祝後朝供解齋御粥之圖	貞享四年 東宮御元服 等清朝臣御記	明暦元年十一月十日 御移徙御膳記
内膳奉膳高橋等庭	内膳奉膳高橋等庭	内膳司高橋等清	從五位下行内膳奉膳高橋等清	内膳司高橋等清	内膳司		厨子所預備前守紀宗恒			内膳司	内膳司	(高橋等清)	内膳司
卷子	卷子	卷子	卷子	卷子	卷子	卷子	卷子	卷子	卷子	豎紙	卷子	卷子	卷子
1	1	1	1	1	1	1	1			1	1	1	1
	彩	彩	彩	彩	彩	彩					彩		

									*				
0078	0077	1061	0081	1048	1171	1133	0112		0102	1050	1049	0103	1060
								02	01				
文政2年12月20日写	文政元年11月23日	〔文化8年〕		寛政11年11月26日、弘化2年6月14日(修理)	寛政5年3月	寛政3年11月20日		天明8年3月	天明8年3月	天明8年正月	天明7年11月18日	天明6年11月	安永4年10月14日
(上野国群馬郡上野村神社神宝図)	文政元年度 清暑堂神宴御膳圖(大嘗祭)	文化8年 春宮御元服 等庭朝臣御記	御前物供進圖	寛政十一年度 御賀御膳供進圖(六〇歳玉御膳)	(武家包丁家鯉鱒図名所(紀宗衝本))	寛政三年 新嘗祭神饌行立圖	御祠堂御膳之圖(宝曆八年紀宗直本)	献之次第上	元文三年度 大祝悠記主基豊明等御膳圖	天明7年十一月廿九日大嘗会清暑堂神宴御膳圖	天明7年 関白家拍子合饌物之図	天明六年度 今度御再興 朔旦冬至旬人給之圖	积奠供物之圖(弘安一〇年冷泉宰相本)
内膳奉膳兼志摩守高橋朝臣清平		(高橋等庭)	志摩守高橋等庭	従正五位下長官奉膳志摩守高橋朝臣清平(修理)	(高橋)等庭	内膳司高橋等庭	庭 内膳奉膳兼志摩守高橋等		庭 内膳奉膳兼志摩守(高橋等庭)	庭 内膳奉膳兼志摩守高橋等	庭 内膳奉膳兼志摩守高橋等	庭 内膳奉膳兼志摩守高橋等	庭 内膳奉膳兼志摩守高橋等
継紙	卷子	卷子	卷子	卷子	包紙・ 紙紙	卷子	豎帳	卷子	卷子	卷子	卷子	卷子	卷子
1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1
		彩		彩				*膳次第					

膳 図

										*			
0177	0176	0175	0174	0172	0171	0169	0085	0084	0082	0414	0173	0087	0079
										(弘化)	天保15年7月(修理)	天保14年5月16日	天保13年11月10日
(膳の図)	晝御膳之圖・撤晝御膳次第	脇御膳次第	御齒固之圖御次第	畧儀御齒固記	御わたまし御膳次第	二臺盤元旦節會	肥前大村山鳩	土器之圖	御朝餉次第圖	弘化度立后御箸二双	贊殿例御饌	天正十六年・寛永三年 二條亭行幸御膳之一事	春宮御料忌火御飯供進圖
											(高)橋朝(臣)清平 正五位下長官兼志摩守	(高)橋清平 正五位下長官兼(志摩)守	正五位下内膳奉膳兼志摩 守高橋清平
卷子	継紙	継紙	横折紙	卷子	卷子	豎切紙	継紙	継紙	継紙	紙箸・包	卷子	包紙	卷子
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	5	1	1	1
彩							彩	彩	彩	*モノ資料	彩		

1 0 5 5	1 0 5 3	1 0 5 2	0 4 1 5	0 2 9 1	0 2 7 0	0 1 9 9	0 1 9 8	0 1 9 7	0 1 8 2	0 1 8 1	0 1 8 0	0 1 7 9	0 1 7 8
01													
(魚のおろし方などの図)	(祝儀膳の図)	(包丁・まな板・桶などの図)	大嘗會神膳并忌火解齋御膳図	(儀式での膳の配置と進行についての図)	(一台盤・二台盤図)	手筈圖	玉器圖	(竹箸などの図)	御酒具	殿上酒具	(儀式用箸筥・飯筥の図)	(膳の図)	(膳の図)
			内膳司										
卷子	卷子	卷子	紙卷子表	堅紙	堅紙	卷子	継紙	堅紙	堅紙	堅紙	継紙	継紙	堅紙
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	15
彩													彩

式次第

0052	0051	0048	0046	0012	0005	0055	0091
					寛政3年11月21日	安永10年正月1日	
白山祭神社御次第着御略式	大樹家茂公御参内次第	(元服次第)	(儀式次第などの書付)	豊明節會次第	豊明節會執柄内辨儀	天皇御元服次第	元日節會次第・白馬節會次第・踏歌節會次第
							(高橋)清宣
横折紙	竖半帳	横折紙	横折紙	竖帳	竖半帳	竖半帳	竖半帳
1	1	1	1	1	1	1	1

式次第

1177	1150	1139	
			02
鏡葉圖(植物図)	玉食色目鈔	辛櫃図	(鳥と魚のさばき方などの図)
		内膳司	
竖紙	竖半帳	・竖長紙 包紙紙	卷子
1	1	2	1
彩	彩		彩

0207	0206	0205	0204	0203
[文政2年]	[文政2年]	[安永8年]	[安永5年]	[安永4年]
(文政二年 日記)	文政二己卯年 日記記 從正月到十二月	安永八年己亥年 日記記 從正月到十二月	安永五丙申年 日記記 從正月到十二月	安永四乙未年 日記記 從正月到閏十二月
(高橋等庭)	(高橋等庭)	從四位下播磨守高橋等 清・從五位下内膳奉膳兼 志摩守高橋等庭	從四位下播磨守高橋等 清・從五位下内膳奉膳兼 志摩守高橋等庭	從四位下播磨守高橋等 清・正六位下内膳奉膳兼 志摩守高橋等庭
豎帳	豎帳	豎帳	豎帳	豎帳
1	1	1	1	1
前後欠	中欠			

日 記

	1142	0163	0162	0158	0090	0089
02	01					
(白紙)	大行事火祭次第	(祭礼次第)	(祭礼次第)	御霊祭議	新嘗祭次第	新嘗會次第・豊明節會次第
折本	折本	横折紙	繼紙	横折紙	豎半帳	豎半帳
1	1	1	1	1	1	1

0220	0219	0218	0217	1099	0216	0215	0214	0213	0212	0211	0210	0209	0208
天保10年2月17日	〔天保7年〕	天保8年3月29日	〔天保5年〕	天保6年9月7日	〔天保3年〕	〔天保2年〕	〔文政13年〕	〔文政12年〕	〔文政9年〕	〔文政8年〕	〔文政5年〕	〔文政4年〕	〔文政3年〕
天保八年丁酉年 日記	天保七年丙申年 日記	天保六年乙未年 日記	天保五年甲午年 日記	天保四癸巳年 日記記	天保三千辰年 從正月至十二月 日記記	天保二辛卯年 從正月至十二月 日記記	文政十三年庚寅年 天保元二十改元 日記記	文政十二己丑季 日記	文政九年季 日記	文政八年 日記	文政五年壬午 從正月至十二月 日記	(文政四年 日記)	(文政三年 日記)
長官(高橋)清平	長官(高橋)清平	長官(高橋)清平	長官(高橋)清平	正五位下内膳 正兼志摩守 高橋朝臣清平	長官(高橋)清平	長官(高橋)清平	長官(高橋)清平	内膳長官(高橋)清平	内膳司長官(高橋)清平	長官(高橋)清平	右京權亮(高橋)清章		(高橋)清平
豎帳	豎帳	豎帳	豎帳	豎帳	豎帳	豎帳	豎帳	豎帳	豎帳	豎帳	豎帳	豎帳	豎帳
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

												*	
0231	0230	0229	1102	0228	0227	0226	0225	1100	0224	0223		0222	0221
											02	01	
〔嘉永7年(安政元年)〕	〔嘉永6年〕	〔嘉永4年～5年〕	〔嘉永3年〕	〔弘化5年(嘉永元年)〕	〔弘化4年〕	〔弘化2年～3年〕	弘化2年5月16日	弘化2年3月6日	〔天保12年〕	天保12年6月23日	(天保10年) 11月1日	天保11年10月5日	天保11年1月24日
四月六日回禄・六月十五日地震 嘉永七甲寅年日記 十一廿七為安政	嘉永六癸丑年 記	嘉永四辛亥年 日記・同壬子年 日記	嘉永三庚戌年 日記	弘化五申年為嘉永元 大嘗會日記仮附	弘化四年從正月 二廿八大祓・三十四立后・九廿三御即位 仮日記	弘化二年十一月ヨリ三年正月 仮日記	三月下旬青宮御元服延引致行出 天保十四年日記	天保十三壬寅年 日記	今年亮陰天保十二辛丑年 日記 自正月有閏到十二月	今年立坊冬崩御 天保十一庚子年 日記	(新嘗祭夕曉神酒料米受取についての書状)	天保十己亥年 日記 從正月到十二月	天保九年戊戌年 日記
尚食奉行(高橋)実庭	内膳司長官(高橋)実庭		長官(高橋)実庭		内膳奉膳(高橋)実庭	内膳司(高橋)実庭			長官(高橋)清平	長官(高橋)清平	徳岡造酒佑(大江盛枝)	長官(高橋)清平	長官(高橋)清平
											濱嶋志摩守(清平)		
豎帳	豎帳	豎帳	豎帳	横帳	横帳	横帳	豎帳	豎帳	豎帳	豎帳	継紙	豎帳	豎帳
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
											*膳調進		

0 2 4 3	0 2 4 2	0 2 4 1	0 2 4 0	0 2 3 9	0 2 3 8	0 2 3 7	0 2 3 6	0 2 3 5		1 1 0 1	0 2 3 4	0 2 3 3	0 2 3 2
									02	01			
	〔慶応2年〕	〔元治2年(慶応元年)〕	〔文久4年(元治元年)〕	〔文久3年〕	〔文久2年〕	〔万延2年(文久元年)〕	〔安政7年(万延元年)〕	〔安政6年〕		〔安政5年〕	〔安政4年〕	〔安政3年〕	〔安政2年〕
(日記の一部)	慶應貳丙寅年 日記	元治二乙丑年正月 四月七日為慶應元	元治元二月二十日文久四甲子年 日記	(文久三年 日記)	文久二壬戌年 日記	為文久二十九改元 萬延貳辛酉年 日記	安政七年庚申年三月十八日為萬延元 日記	安政六己未年 日記	(承安元年〜治承元年の火事に関する書付)	安政五戊午年 記	安政四巳年 日記	安政三年丙辰年 日記	内裏遷幸 安政貳乙卯年 日記自正月十二月迄
	長官(高橋)實(庭)	内膳長官(高橋)實庭	長官(高橋)實庭		長官(高橋)実庭	長官(高橋)實庭	内膳司長官(高橋)実庭			(高橋)實庭	(高橋)実庭	長官(高橋)実庭	長官(高橋)實庭
豎折紙	豎帳	豎帳	豎帳	豎帳	豎帳	豎帳	豎帳	豎帳	豎紙	豎帳	豎帳	豎帳	豎帳
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

編纂物

0070	0068	0067	0066	0065	0064	0063	0062	0061	0060	0059	0058
											天明7年3月
尚食類林 臨時	尚食類林 臨時雜部	尚食類林 臨時	尚食類林 臨時	尚食類林 恒例 卷八	尚食類林 恒例 卷七	尚食類林 恒例 卷六	尚食類林 恒例 卷五	尚食類林 恒例 卷四	尚食類林 恒例 卷三	尚食類林 卷二	尚食類林 卷一
從五位下行內膳奉膳兼志 摩守高橋朝臣等庭	從五位上行內膳奉膳兼志 摩守高橋朝臣等庭										
豎帳											
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

編纂物

0121	0120	0119	0118	0117	0116	0023	0111	0088	0072	0071	0069	0132	0131
								享和3年11月					
饌林類纂 飯粥之部	饌林類纂 四末	饌林類纂 食品部 四始	饌林類纂 食品部 第貳	饌林類纂 食品部 一	饌林類纂 食礼部酒礼部 一	尚食要類 御歯固之部	尚食雜要	當時恒例 尚食集要	(尚食類林)	(尚食類林)	(尚食類林)	尚食類林 十一月忌火御飯新嘗祭解齋御粥豐明 節會	尚食類林 六月忌火御飯神今食解齋御粥
(高橋)実庭			民部権少輔(高橋)等庭 (輯)・曾孫内膳奉膳(高橋)實庭(記)	正六位下内膳奉膳兼志摩 守			奉膳(高橋)等庭	志摩守高橋(等庭)					
豎帳	豎帳	豎帳	豎帳	豎帳	豎帳	豎帳	豎帳	豎半帳	豎帳	豎帳	豎帳	豎帳	豎帳
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

0137	0136	0135	0134	0133	0130	0129	0128	0127	0126	0125	0124	0123	0122
志濱拾砂 忌服之部	志濱拾砂 衣服	志濱拾砂 衣服乾	志濱拾砂 三	志濱拾砂 第一	饌林類纂 雜 十三中	饌林類纂 号尚食類林 十三上	饌林類纂 雜抄	饌林類纂 仙院女后宮臣家移徙部 二の天	饌林類纂 元服	饌林類纂 器物部 四	饌林類纂 器物部 三中	饌林類纂 器物部	饌林類纂 器物部 上十二
			正五位下内膳奉膳兼志摩 守高橋等庭(輯)									民部少輔高橋等庭(輯) 内膳奉膳高橋實庭(記)	
豎 帳	豎 帳	豎 帳	豎 帳	豎 帳	豎 帳	豎 帳	豎 帳	豎 帳	豎 帳	豎 帳	豎 帳	豎 帳	豎 帳
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

0020	1063	1062	0007	1149	0115	0114	0113	0143	0142	0141	0140	0139	0138
			慶応元年12月2日										
節會備忘	備忘雜鈔 年中之部	備忘 聞見記	新嘗祭神膳雜事(寛政三年高橋等庭本)	等庭朝臣御備忘	等朝臣備忘	等朝臣記	等朝臣御記 雜部	志濱拾砂	志濱拾砂	志濱拾砂	志濱拾砂 押紙	志濱拾砂 雑々	志濱拾砂 職官品秩
	(高橋)実庭	正五位下行内膳奉膳兼志 摩守高橋実庭	志摩守高橋朝臣実庭	(高橋等庭)	(高橋等庭)	(高橋等庭)	(高橋等庭)						
竖半帳	横半帳	竖半帳	竖半帳	竖半帳	竖半帳	竖帳	竖帳	竖帳	竖帳	竖帳	竖帳	竖帳	竖帳
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

		0045	0044	1192
03	02	01		
				文化13年
(各地での供饗の呼び方についての書付)	(奉幣使宣明)	(采国物語・宇津保物語他)	絵本通宝志	至徳年中 太政官印寫
				(高橋)等庭
切紙	横切紙	綴	切紙	包紙
1	1	1	1	1

抜き書き

1090	0167	0166	0157	0156	0154	0022
餅菓子并食方	(元服習礼・加冠作法などについての書付)	着帯	妊者雜例	亥日餅	見聞雜録・聞儘記	小祀供神物
					尚食長官	
縦帳	縦帳	縦半帳	縦半帳	縦帳	縦半帳	縦帳
1	1	1	1	1	1	1

			*		*				
1 1 7 4	0 0 9 4		0 0 8 3	0 0 5 3		0 0 4 9	0 0 4 7		
								05	04
(文久三年 公卿補任抜書)	(「伏見院御記」正応元年条、「万一記」正安三年条など)	本朝歴代將軍記	昼御座膳次第・御陪膳次第・撤次第	(富士山涌出、將軍号始など物事の起源についての書付)	三長記(建久六年一〇月条など)	(藤原時敏の叙任年月日などについての書付)	(「宣胤卿記」永正四年正月・六月条)	(高橋等庭説の料理人の呼び方についての書付)	(相伴での膳台についての書付)
縦 紙	縦 紙・ 状		巻 子	横 折 紙		縦 紙	切 紙	横 切 紙	切 紙
1	3		1	1		1	1	1	1
		紙 背	*膳 次第		紙 背	*家 司		前 欠	

0267	0266	0265	0264		0263	0262	0261	0195	0191	0189	0008		
01				02	01							03	02
(大内裏図考証 七 同付録 中和院)	(大内裏図考証 四下 儀鸞門・不老門など)	大内裏圖考證拔書 内裏部 第六從第十八至	大内裏圖考證 第四之上 豊樂院・第二十上太政官	(大内裏図考証 下書)	大内裏圖考證 十二堂 三之下	大内裏圖考證 朝堂院 三之中	大内裏圖考證 朝堂院 三之上	(大内裏図考証 一六 綾綺殿・温明殿)	(大内裏図考証 四下 顕陽堂・観徳堂・豊樂門)	(大内裏図考証 五・六・七 武徳殿・定北殿・中和院など)	(大内裏図考証 一九乾・坤 八神殿・神祇官)	兵範記 仁安三年十一月大賞會八省院敷設圖	(大内裏図考証 三中 昭慶門)
継紙	豎帳	豎帳	豎帳	切紙	豎帳	豎帳	豎帳	卷子	継紙	継紙	豎帳	継紙	継紙
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

0274									0268					
	08	07	06	05	04	03	02	01		06	05	04	03	02
(大内裏図考証 三上 高御座)	伴大納言画巻物(陰明門)	(伴大納言絵巻 応天門・翔鸞門)	八省會昌門圖 伴大納言繪巻物	朱雀門圖 紀長谷雄卿物語	建春門立体圖 年中行事画 外記政治圖	(大内裏図考証 一下 羅城門)	(建物図)	大内殿門集圖	(大内裏図考証 三下 翔鸞樓)	(大内裏図考証 三下 透渡殿)	(大内裏図考証 三下 東朝集堂)	(大内裏図考証 四下 延英堂・明義堂)	(大内裏図下書)	
継紙	継紙	縦紙	継紙	継紙	縦紙	継紙	継紙	包紙	切紙	継紙	切紙	継紙	継紙	
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	1	
	立体図	立体図	立体図	立体図			立体図							

0 2 8 1	0 2 8 0	0 2 7 8	0 2 7 7	0 2 7 3	0 2 0 0	0 1 8 6	0 1 8 4	0 1 8 3	0 2 8 3	0 2 8 2	0 2 7 9	0 2 7 6	0 2 7 5
正廳	抛平野祭着到殿圖	(南舎装束図)	年中行事画 園韓神祭	外記康富記 永享二年大嘗祭圖	胡障(楽器図)	(承安五年節会図)	平野祭着到殿	建保中殿御會圖	大内裏考證 十九坤 神祇部	大内裏圖考證 二十上(太政官正廳)	(大内裏圖考證 二四下 都堂院・積奠講義論 議)	(大内裏圖考證 三上 小安殿)	(大内裏圖考證 三上 小安殿)
切紙	豎紙	切紙	豎紙	繼紙	繼紙	繼紙	繼紙	繼紙	豎紙	繼紙	切紙	繼紙	豎紙
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	1	1
	立体図					前欠							

図・絵

					*									
					0293	0292	0290	0289	0288	0288	0287	0286	0285	0284
05	04	03	02	01										
(屋敷図面下書)	(屋敷図面下書)	(南舎図面下書)	(屋敷図面下書)	(屋敷図面)	(香典礼状)	(大内裏 朝集堂ほか)	(對代座図)	(大神宮造管使官府請印の際の官廳図)	(応永三年八月二日 大内裏 都堂院・積奠敷設図面)	南舎図面	明月記 積奠次第并圖面	明月記 寮廳	(神殿・舞人など)	
					右衛門督智心院									
					おさき殿									
継紙	継紙	切紙	継紙	継紙		豎紙	豎紙	継紙	継紙	切紙	豎紙	豎紙	切紙	
1	1	1	1	1		1	1	1	1	1	1	1	2	
部分欠	部分欠				*紙背 *生活行事									

		(絵巻)							(屋敷・神社)			
1115		0194	0038				**		1185	1173	1114	1110
元禄10年11月15日				05	04	03	02	01				
(舞楽名二巻)		(神社図)	(神社図面)	(印章を押した紙)	(屋敷図面)	(新嘗祭供神器并雑具など送り状)	(新嘗祭供神器并雑物送り状)	大膳職	(承安五年節会図 殿上洩醉および辰日節会 南殿母屋庇響)			
参議左中将藤						職 大膳大進(小野)久遠	大膳大進小野久遠		弓場始			
						司 内膳奉膳殿	内膳奉膳殿		(伴大納言絵巻のうち朱雀門)			
継紙		縦紙	切紙	切紙	切紙	横折紙	横折紙	包紙	(清涼殿図)			
1		1	1	1	1	1	1	1	継紙			
		立体図		*書画・印章		*膳調進	*膳調進	*膳調進	継紙			

1118	1117	1111		1107	0255	1131	1130	1127	1108			1105	1106
			02	01						03	02	01	
						文政7年4月				寛政3年秋	寛政4年夏	寛政4年6月	享保辛丑(6年)11月
(年中行事絵巻)	(年中行事絵巻)	(年中行事絵巻)	龜山院后宮絵合 勝画 共二卷 鳥羽僧正	龜山院后宮絵合 勝画 共二卷 鳥羽僧正	賀茂行幸絵巻	(絵師草紙絵巻)	(石山寺縁起絵巻)	(石山寺縁起絵巻 第四卷)	(石山寺縁起 第一卷)	石山縁起 卷三	石山伝詞書 卷二(貞享元年本)	石山縁起詞書 卷一	十二類繪巻物
						高橋清章							土佐光芳
卷子	卷子	卷子	卷子	卷子	卷子	卷子	卷子	卷子	卷子	卷子	卷子	卷子	卷子
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
			彩	彩	彩	彩							彩

	1 1 3 6	1 1 3 5	1 1 3 2		1 1 2 5	1 1 2 0	1 1 1 3	1 1 3 7	1 1 1 2	1 1 2 9	1 1 2 8	1 1 2 6	1 1 1 9
02	01			02	01								
	(伴大納言絵巻 第一巻)	(伴大納言絵巻 第二巻・第三巻)	(志貴山縁起絵巻 第二巻)	志貴山縁起 第一巻・第三巻	(三六歌仙絵 上巻)	(三六歌仙絵 下巻)	古画卷物	(福富草紙絵巻 上巻)	(東北院) 職人尽歌合	鎌倉 職人哥合	(年中行事絵巻)	(年中行事絵巻)	(年中行事絵巻)
				(内膳奉膳司印)	(内膳奉膳司印)								
巻子	巻子	巻子	巻子	巻子	巻子	継紙	巻子						
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
彩	彩	彩	彩	彩	彩							彩	

					(装束)									
1051	1045	1044	1044	0196		1109	0294	0202	0201	0192	0188	0187	0185	
01		02	01											
御堂殿下平緒圖(酒井雅楽頭家蔵本)	古物紋(権現記・東大寺・八幡宮所蔵移鞍紋)	(聖武天皇御好地紋)(松下縫殿丞本)	古物御紋写(観現記内張紋など)(松下縫殿丞本)	篠青面經白緯薄青雁衣抄		高野山現今全圖	(牛車から降りる公家を描いた絵巻)	(屋敷内を描いた絵巻)	(屋敷内を描いた絵巻)	(屋敷内を描いた絵巻)	(儀式を描いた絵巻)	(儀式を描いた絵巻)	(屋敷内を描いた絵巻)	
継紙	卷子	切紙	卷子	切紙		卷子	継紙	継紙	卷子	継紙	継紙	継紙	継紙	
1	1	1	2	1		1	1	1	1	1	1	1	1	
彩					立体図			彩						

								(宝物)				
1 0 4 7		0 0 3 5		1 0 5 7		1 0 4 6			1 1 0 4		1 0 5 6	
02	01	02	01	02	01					02		
						明和4年正月	寛延4年7月9日					
(天鏡尊所鑄図など)	神語図	陰陽寮日月圖(寛正二年東寺宝泉院蔵)	(水差他図)	(東大寺八幡宮宝物図)(嘉元四年本)	(北畠顕家の長刀図)(紀州和歌山長覚寺蔵)	(十種神宝之図および十種神宝伝)(貞享三年本)	伊勢両宮神寶之圖(左府殿本)			(褐衣図)(弁入道本)	(餓鬼草紙絵巻)	
				章 正六位下内膳奉膳高橋清		時本惟一	左中辨公廉			志摩守高橋		
卷子	卷子	縦帳	継紙	卷子	継紙	卷子	卷子			卷子	巻物	
1	1	1	1	1	1	1	1			1	1	
彩	彩						彩				彩	

											(刊本)
1163	1151	1160	0408	0407	0406	0405	0404	0403	0402	1159	
延享4年12月刊	寛保2年5月上旬序	(寛文年間)	慶安3年刊							慶安2年12月刊	
古千字文	春日大宮若宮御祭禮圖	禁中方名目鈔(山科言繼本)	令義解 獄・雜 十	令義解 假寧・喪葬・捕亡 九	令義解 廢牧 八	令義解 宮衛・軍防 五	令義解 選叙・繼嗣・考課・祿 四	令義解 神祇・僧尼・戸 二	令義解 職員 一末	公事根源 上中下	
大坂順慶町一丁目筋 原平兵衛ほか	南都北魚屋西町 庄六 いせや	洛陽今出川林和泉掾時元	蓬生巷林鷗							京二条通玉や町村上平楽寺	
折本	豎帳	豎帳	豎帳	豎帳	豎帳	豎帳	豎帳	豎帳	豎帳	豎帳	
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	

0 2 4 6	1 0 6 7	0 3 0 7	0 3 0 6	0 3 0 5	0 3 0 4	0 3 0 3	0 3 0 2	0 3 5 3						1 1 6 7
									05	04	03	02	01	
安永2年	明和9年8月4日	明和9年7月9日						明和6年2月	享保7年12月	享保7年12月	享保7年12月	享保7年12月	享保7年12月	
小野宮年中行事(紀宗直本)	禁中當時年中行事(正徳六年坂上是治本)	江次第鈔 六七(天正五年本)	江次第鈔 五	江次第鈔 四	江次第鈔 三	江次第鈔 二	江次第鈔 一	内裏式 完(元禄元年藤原定基本)	千字文 信	千字文 智	千字文 禮	千字文 義	千字文 仁	
	高橋等庭	庭 内膳奉膳兼志摩守高橋等						内膳奉膳高橋等庭	南相(照什)					
豎 帳	豎 帳	豎 帳	豎 帳	豎 帳	豎 帳	豎 帳	豎 帳	豎 帳	豎 帳	豎 帳	豎 帳	豎 帳	豎 帳	豎 帳
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

0 2 4 7	0 3 9 7	0 3 9 6	0 3 9 5	0 3 9 4	0 3 9 3	0 3 9 2	0 3 9 1	0 3 9 0	0 3 8 9	0 3 8 8	0 2 9 9	0 2 9 8	0 2 9 7
安永8年	安永8年7月26日										安永5年2月9日		
納言本 御湯殿のうへの日記 慶長三年四季(滋野井大)	北山抄 十 吏途指南 共拾	北山抄 九 羽林要抄 共拾	北山抄 八 大将要抄 共□	北山抄 七 都省雜事 例一本 共拾	北山抄 六 備忘抄 畧記一本 共拾	北山抄 五 踐祚要	北山抄 四 拾遺雜抄下 共□	北山抄 三 拾遺雜抄上 共□	北山抄 二 年中要抄下 共拾	北山抄 一 年中要抄上 共□	禁秘御鈔階梯 下(滋野井公麗本)	禁秘御鈔階梯 中	禁秘御鈔階梯 上(滋野井公麗本)
參議左大弁	庭 内膳奉膳兼志摩守高橋等												
豎 帳	豎 帳	豎 帳	豎 帳	豎 帳	豎 帳	豎 帳	豎 帳	豎 帳	豎 帳	豎 帳	豎 帳	豎 帳	豎 帳
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

1162	1096	0073	0377	0370	0369	1065	0371	1073	0319	1069	0301	1071	0323
享和2年4月	寛政6年夏日	寛政5年夏	寛政2年2月					天明8年3月	天明8年3月	天明6年9月	天明6年9月中旬	天明5年5月6日	天明4年正月
色形(染色の見本・調合)(住吉広行本)	延喜式雜染本子	朱器大饗雜事(春除目抄)抄出	永綱装束抄(清閑寺熙房本)	東宮御元服部類 下(元禄一三年本)	東宮御元服部類 中(享保一八田野宮定俊本)	東宮御元服部類 上 或号太子冠禮(東園基量本)	東宮年中行事(享保一七年紀宗直本)	貴嶺問答(並相孝親本)	照念院殿装束鈔(大理卿経逸本)	正徳年中行事 完(市中齋本)	建武年中行事 完(正平七年本)	後水尾院宸記 御うふや已下の次第(紀宗直本)	新猿楽記(弘安九年本)
松岡辰方	藤原貞幹模染	志摩守高橋等庭	源定國	(高橋等庭藏書)	(高橋等庭藏書)	(高橋等庭藏書)	内膳奉膳兼志摩守等庭	庭 内膳奉膳兼志摩守高橋等	庭 内膳奉膳兼志摩守(高橋等庭)	高橋(等庭)	庭 内膳奉膳兼志摩守高橋等	庭 内膳奉膳兼志摩守高橋等	庭 内膳奉膳兼志摩守高橋等
豎帳	豎帳	豎帳	豎帳	豎帳	豎帳	豎帳	豎帳	豎帳	豎帳	豎帳	豎半帳	豎帳	豎帳
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
彩	彩												

0149	0148	0147	0146	0145	0144	1134	0386	1161	0387	0309	0308	1079	0257
		嘉永4年10月26日	嘉永4年9月15日	嘉永4年10月上旬		文政5年5月	文政元年	文政元年5月					文化2年夏6月下旬
儀式 第六	儀式 第五	儀式 第四	儀式 第三	儀式 第二	儀式 第一	なよ竹物語	伏見院宸記 弘安大志祀 秘	伏見院宸記 弘安大祀(寛政二年本)	文飾推談 單	御昇壇記 下	御昇壇記 上	装束温故抄(寛保元年中原職甫本)	官職比事鈔(徳大寺公迪本)
						右京権亮(高橋)清章	(高橋)清平	民部権少輔高橋等庭	(高橋等庭蔵書)	(高橋等庭蔵書)	(高橋等庭蔵書)	志摩守高橋等庭	從四位下行志摩守高橋朝臣等庭
豎帳	豎帳	豎帳	豎帳	豎帳	豎帳	卷子	豎帳	豎帳	豎帳	豎帳	豎帳	豎帳	豎帳
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
						彩							

0327	0326	0325	0324	0315	0110	1093	1084	1083	1082	0153	0152	0151	0150
01													
						元治2年2月	安政3年8月18日						
西宮記 正月下 四	西宮記 正月中 三	西宮記 目録 二	西宮記 目録 一	作法故實	小忌部(滋野井公麗本)	傘笠考(小野久遠本)	七本目 法帖(屠襲老人書)	五本め 法帖	四本目 法帖	儀式 第十	儀式 第九	儀式 第八	儀式 第七
						志摩守(実庭)	濱島(実庭)	濱島(実庭)	(高橋)實庭				
豎 帳	豎 帳	豎 帳	豎 帳	豎 帳	豎 帳	豎 帳	豎 帳	豎 帳	豎 帳	豎 帳	豎 帳	豎 帳	豎 帳
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
										後欠			

0338	0337	0336	0335		0334	0333	0332	0331		0330	0329	0328	
				02	01					02	01		02
西宮記 臨時二十五	西宮記 臨時一裏書 十四	西宮記 臨時一 十三	西宮記 十二月 十二	樂前大夫治部雅樂參勤例	西宮記 十月十一月 十一	西宮記 九月 十	西宮記 八月 九	西宮記 七月 八	(大治三年一〇月、保延六年正月の寺院火災に ついでての書付)	西宮記 五月六月 七	西宮記 四月 六	西宮記 二月三月 五	(「山槐記」保元四年正月一八日)
豎帳	豎帳	豎帳	豎帳	豎切紙	豎帳	豎帳	豎帳	豎帳	豎紙	豎帳	豎帳	豎帳	豎紙
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

0 3 5 2	0 3 5 0	0 3 4 9	0 3 4 8	0 3 4 7		0 3 4 6	0 3 4 5	0 3 4 4	0 3 4 3	0 3 4 2	0 3 4 1	0 3 4 0	0 3 3 9
					02	01							
撰集秘記	西宮記 臨時祭	西宮記 天皇御元服・皇太子御元服 外廿□	西宮記 臨時裏書	西宮記 臨時十乙 廿四	(正月中下 五月より二月迄と記した覚)	西宮記 臨時十甲 廿三	西宮記 臨時九 廿一	西宮記 臨時八 二十一	西宮記 臨時七 十九	西宮記 臨時六 十□	西宮記 臨時五 十八	西宮記 臨時四 十七	西宮記 臨時三 十六
豎 帳	豎 帳	豎 帳	豎 帳	豎 帳	切 紙	豎 帳							
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

03666	03665	03664	03663	03662	03661	03660	03559		03558	03557	03556	03555	03554
								02	01				
朝野群載 第廿六諸國公文中	朝野群載 第廿二諸國雜事上	朝野群載 第廿一雜文上	朝野群載 第廿太宰府	朝野群載 第十七佛事下	朝野群載 第十六佛事上	朝野群載 第十五陰陽道	朝野群載 第十三紀伝上	(漢詩文を記した書付)	朝野群載 第十二内記	朝野群載 第十一延尉	朝野群載 第七撰録家公卿家・第八別奏・第九功勞	朝野群載 第四朝儀上・第五朝儀下・第六神祇官・太政官	朝野群載 第一文筆上・第二文筆中・第三文筆下
豎帳	豎帳	豎帳	豎帳	豎帳	豎帳	豎帳	豎帳	切紙	豎帳	豎帳	豎帳	豎帳	豎帳
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

0313	0300	0296	0254	0322	0321	1097		1076	1075	1074	0380	0368	0367
							02	01					
後水尾院宸記 年中行事(天和元年近衛基熙本)	九条年中行事	禁中年中行事略	鎌倉年中行事 全(享徳三年本)	新儀式 臨時下 第五	新儀式 臨時上 第四	延喜式拔萃 當司要	(供奉料などについての書付)	延喜内膳式 三十九	雲圖鈔	除秘鈔	女官志 二條関白良基公作・后宮名目 御匣伝中將作(元龜三年本)	朝野群載 第廿八諸國功過	朝野群載 第廿七諸國公文下
豎帳	豎帳	豎半帳	豎帳	豎帳	豎帳	豎帳	豎折紙	豎帳	豎帳	豎帳	豎帳	豎帳	豎帳
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

0317	0256	0244	1081	1077	1068	0401	0384	0383	0382	0381	0378	0316	0314
装束鈔・号衛府装束鈔(正和三年本)	鷹衣鈔(応永六年本)	衛府長装束事	秘中 年中行事 装束鈔 中 臨時	秘 年中行事抄 一名執柄年中行事	年中行事装束抄裏書	師元年中行事(文治五年本)	年中諸公事装束鈔	年中御祝儀	年中行事	年中行事(永正一五年本)	日中行事(橋本本)	貞觀年中行事(元和元年清厚本)	朔旦冬至次第(京極定家本)
豎帳	豎帳	豎帳	豎帳	豎帳	豎帳	豎帳	豎帳	豎帳	豎帳	豎帳	豎帳	豎帳	豎半帳
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

								1 1 6 8	1 0 8 5	0 3 8 5	0 3 7 9	1 0 9 2	0 4 0 9	0 3 1 8
08	07	06	05	04	03	02	01							
本朝世紀 八	本朝世紀 七	本朝世紀 六	本朝世紀 五	本朝世紀 四	本朝世紀 三	本朝世紀 貳	本朝世紀 壹	南朝記 南方記傳	百練鈔(第四、一七)(大理定房本)	日本新國史	郢曲秘鈔 小忌以下篇	諒服鈔(永享五年本)	装束之事	
豎 帳	豎 帳	豎 帳	豎 帳	豎 帳	豎 帳									
1	1	1	1	1	1	1	1	1	14	1	1	1	1	

0 2 4 9	0 2 4 8	1 0 8 8	1 0 8 7	1 0 9 1	1 0 7 0	0 3 1 2	0 3 1 1	0 3 1 0	1 0 8 0		1 0 7 2		
										02	01	10	09
槐記 二	槐記 一	解経秘蔵義疏	東雅 十八・十九・二十	月華集 華鳥集	寛永十四年三月節句より後水尾院御製御着到白首	呉竹集 花	呉竹集 月	呉竹集 雪	帝諱記	(東山天皇皇統譜)	後陽成院以来御系譜(季尚本)	本朝世紀 十	本朝世紀 玖
		羽富謙伯益述							多賀葉志阿曾無佐根直				
豎 帳	豎 帳	豎 帳	豎 帳	豎 帳	豎 帳	豎半 帳	豎半 帳	豎半 帳	豎 帳	豎 紙	豎 帳	豎 帳	豎 帳
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
近衛家熙口授	近衛家熙口授			松平定信著									

1089							1169	0400	0399	0398	0252	0251	0250
	07	06	05	04	03	02	01						
亞都嗟毛廼駕多理(梓物語)	津禮々々草 七	津礼つ連草 六	津れつ連草 五	津れつ連草 四	津れ門連草 三	津禮門連草 二	徒然草 一	松陰日記 下	松陰日記 中	松陰日記 上	槐記 五終	槐記 四	槐記 三
豎帳	豎帳	豎帳	豎帳	豎帳	豎帳	豎帳	豎帳	豎帳	豎帳	豎帳	豎帳	豎帳	豎帳
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
								正親町子著	正親町子著	正親町子著	近衛家熙口授	近衛家熙口授	近衛家熙口授

				(刊本)
1157		1156	1154	
02	01			
明治36年11月20日発行		明治9年5月8日	明治2年正月	
詩経新註 上	詩経大全 綱領	冠註四部録 全	古文孝経正文 再版	
山本読書室		京都市下京区三条通高倉東入 出雲寺文治郎	富小路通三条南え入 原屋平左衛門他 須	
帯 縦 帳 ・	縦 帳	縦 帳	縦 帳	
2	1	1	1	

漢 籍

1086				0042	0351	0320
		03	02	01		
碁経絹節 二(五冊の内)	(屋敷拜見についての書状)	供神膳次第下書	(正月節会などでの膳の不供についての書付)	(囲碁棋譜)	關流鉤股章	小野蘭山採菜之記
縦 帳		横 切 紙	切 紙	縦 切 紙	縦 半 帳	縦 折 紙
1		1	1	1	1	8
	*紙背 *生活行事	*膳次第	*膳調進			

							(写本)							
1186	0376		0375	0374	0373	0372		1164	1155			1157		
		02	01								04	03		
									癸卯3月					
大革	唐六典 自廿三至廿六 共七	(唐六典写の一部)	唐六典 自十三至十七 共七	唐六典 自十三至十七 共七	唐六典 自四至七 共七	唐六典 自壹至三 共七		諸儒註解古文真宝前集 卷之上・中・下	大学述義 全	詩経新註 下		詩経新註 中		
											山本読書室	山本読書室		
竖紙	竖帳	竖紙	竖帳	竖帳	竖帳	竖帳		竖帳	竖帳	竖帳	竖帳	竖帳	竖帳	竖帳
1	1	1	1	1	1	1		1	1	1	1	1	1	1

濱島家

由 緒

				重複
1190			1184	文書番号
	03	02	01	枝番
	明応5年4月5日	応仁3年3月3日	天保13年11月2日(修理)	年代
(等庭・清章など履歴覚書)	(御教書写)	(御教書写)	内侍所供御人応仁三年三月三日・明応五年四月五日平宗次・平祐光御教書之寫二枚	文書名
			正五位下長官兼志摩守(高橋)清平	差出
	内膳司正	内膳司正		受取
継紙	豎切紙	豎切紙	袋	形態
1	1	1	1	数量
				備考

叙位任官

											重複	
											文書番号	
											1001	
											1025	
											1001	
10	09	08	07	06	05	04		03	01	02	枝番	
寛文3年正月12日	承応3年12月21日	延宝7年5月21日	寛文9年12月27日	寛文3年正月12日	承応3年12月21日	慶安2年2月4日		正保4年8月1日	寛永3年5月1日	元和6年正月26日	天正5年12月30日	年 代
(正六位上高橋清長を従五位下に叙する口宣案)	(高橋清長を正六位上に叙する口宣案)	(従四位下高橋清廉を従四位上に叙する口宣案)	(正五位下高橋清廉を従四位下に叙する口宣案)	(従五位上高橋清廉を正五位下に叙する口宣案)	(内膳奉膳高橋清廉を志摩守に任じる口宣案)	(従五位下高橋清廉を従五位上に叙する口宣案)		口宣案(従五位下高橋清廉を奉膳に叙する旨)	(高橋清貞を従五位下に叙する口宣案)	(従五位下高橋清秀を従五位上に叙する口宣案)	(高橋清房を従五位下に叙する口宣案)	文 書 名
藏人頭右大辨藤原頼孝	藏人頭右大辨藤原熙房	藏人右少辨藤原熙定	藏人左少辨藤原資茂	藏人頭右大辨藤原頼孝	藏人頭右大辨藤原熙房	藏人左中辨藤原俊広		藏人左少辨藤原俊広	藏人權左少辨藤原経広	藏人右中辨藤原光長	藏人頭右中辨藤原兼勝	差 出
上卿坊城大納言 (俊広)	上卿三條大納言 (公富)	上卿勸修寺大納言 (経慶)	上卿菅中納言(五 條為庸)	上卿坊城大納言 (俊広)	上卿三條大納言 (公富)	上卿油小路中納言 (隆基)		上卿廣橋大納言 (兼賢)	上卿日野大納言 (資勝)	上卿広橋大納言 (総光)	上卿源大納言(庭 田重保)	受 取
豎 紙	豎 紙	豎 紙	豎 紙	豎 紙	豎 紙	豎 紙		豎 紙	豎 紙	豎 紙	豎 紙	形 態
1	1	1	1	1	1	1		1	1	1	1	数 量
												備 考

1020	1004	1035	1012	1003	1002	1032							
01		01					17	16	15	14	13	12	11
宝暦4年5月1日	安永9年10月22日	明和7年8月4日	宝暦13年2月13日	宝暦6年12月26日	宝暦4年3月29日	寛保3年12月27日	享保20年3月2日	享保10年12月25日	享保13年3月22日	享保10年12月25日	享保2年12月25日	宝永元年12月21日	寛文9年12月27日
口宣案(高橋等庭を従六位下に叙する旨)	口宣案(従四位下高橋等清を従四位上に叙する旨)	口宣案(正五位下高橋等清を従四位下に叙する旨)	口宣案(淡路守高橋等清を播磨守に任じる旨)	口宣案(従五位上高橋等清を正五位に叙する旨)	口宣案(奉膳高橋等清を淡路守に任じる旨)	口宣案(従五位下高橋等清を従五位上に叙する旨)	口宣案(正六位下高橋等清を従五位下に叙する旨)	(高橋等清を正六位下に叙する口宣案)	口宣案(高橋清定を従四位下に叙する旨)	(内膳奉膳高橋清定を志摩守に任じる口宣案)	(従五位上高橋清定を正五位下に叙する口宣案)	(従五位下高橋清宣を従五位上に叙する口宣案)	(従五位下高橋清長を従五位上に叙する口宣案)
藏人權右中辨藤原龍房	藏人頭右近衛権中将藤原忠尹	藏人頭左大將藤原紀光	隆望 藏人頭左近衛権中将藤原	親 藏人右近衛権中将藤原愛	隆前 藏人頭左近衛権中将藤原	基望 藏人頭左近衛権中将藤原	藏人頭右大辨藤原秀定	藏人頭右大辨藤原俊將	藏人頭左大辨藤原俊將	藏人頭右大辨藤原俊將	藏人權右中辨藤原敬孝	藏人左中辨藤原尚房	藏人左少辨藤原資茂
上卿別当	上卿權大納言(炊御門家孝)	上卿權大納言(橋兼胤)	上卿源大納言(幡輔忠)	上卿正親町大納言(実連)	上卿師大納言(親町三條公積)	上卿左衛門督(山栄親)	上卿右大將(花山院常雅)	上卿源大納言(我惟通)	上卿清閑寺大納言(治房)	上卿源大納言(我惟通)	上卿坊城大納言(俊清)	上卿坊城中納言(俊清)	上卿管中納言(五條為庸)
包紙	包紙	包紙	包紙	包紙	包紙	包紙	豎紙	豎紙	豎紙	豎紙	豎紙	豎紙	豎紙
2	2	2	2	2	3	2	1	1	1	1	1	1	1

1005	1008	1006	1009		1007	1014	1015	1027	1019	1023	1029	1028	1024
				02	01								
天保3年2月3日	文政8年4月8日	文政3年10月5日	文化15年2月5日	文化8年12月21日	文化8年12月21日	文政10年3月16日	文政7年2月13日	文化12年10月27日	文化11年10月10日	文化7年4月24日	文化4年3月26日	寛政12年5月25日	寛政5年10月27日
旨 口宣案(従五位上高橋清平を正五位下に叙する旨)	旨 口宣案(従五位下高橋清平を従五位上に叙する旨)	口宣案(内膳奉膳高橋清平を志摩守に任じる旨)	旨 口宣案(正六位下高橋清平を従五位下に叙する旨)	旨 口宣案(正六位下高橋清平を内膳奉膳に任じる旨)	口宣案(高橋清平を正六位下に叙する旨)	口宣案(右京権亮高橋清平を駿河守に任じる旨)	旨 口宣案(正五位下高橋清平を従四位下に叙する旨)	口宣案(志摩守高橋清平を右京権亮に任じる旨)	旨 口宣案(従五位下高橋清平を正五位下に叙する旨)	口宣案(内膳奉膳高橋清平を志摩守に任じる旨)	旨 口宣案(従五位下高橋清平を従五位上に叙する旨)	旨 口宣案(正六位下高橋清平を従五位下に叙する旨)	口宣案(高橋清平を正六位下に叙する旨)
権大進藤原光暉	藏人権右中辨藤原頭孝	藏人頭右中辨藤原光成	藏人右中辨兼左衛門権佐中宮大進藤原光成	隆純 藏人頭右近衛権中将藤原	隆純 藏人頭右近衛権中将藤原	藏人頭右大辨藤原頭孝	亮藤原光成 藏人頭左中弁兼皇太后宮	佐中宮大進藤原光成 藏人権右中辨兼左衛門権	定成 藏人頭右近衛権中将藤原	隆純 藏人頭右近衛権中将藤原	藏人頭権右中辨藤原資愛	佐中宮大進藤原國長 藏人権右中辨兼左衛門権	藏人頭左中辨藤原胤定
山院家厚 上卿権大納言(花)	修寺経則 上卿右衛門督(勸)	野資愛 上卿新大納言(日)	(資愛) 上卿日野中納言	科忠言 上卿権中納言(山)	科忠言 上卿権中納言(山)	(万里小路建房) 上卿按察大納言	(資愛) 上卿日野大納言	里小路建房 上卿新中納言(万里)	(定業) 上卿野宮中納言	(忠言) 上卿山科中納言	(胤定) 上卿廣橋大納言	(胤定) 上卿廣橋中納言	野資矩 上卿権中納言(日)
包紙・ 包紙・	包紙・ 包紙・	包紙・ 包紙・	包紙・ 包紙・	豎紙	包紙・ 包紙・	包紙・ 包紙・	包紙・ 包紙・	包紙・ 包紙・	包紙・ 包紙・	包紙・ 包紙・	包紙・ 包紙・	包紙・ 包紙・	包紙・ 包紙・
2	2	2	2	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2

叙位任官

				*													
1016				0040				1021		1011		1010		1035		1013	
04	03	02	01					02	01	03	02						
			2月27日		後正月	(天保12年9月20日)	文久2年10月16日	安政2年11月10日	嘉永元年10月9日	嘉永元年10月9日	弘化3年正月25日	天保11年10月29日	弘化2年12月17日				
(叙位申し入れについての書状)	(叙任時年齢一覽)	(叙任時年齢一覽)	(官位と年齢に関する問い合わせに対する返書)	内々奉嘆願口上覚(四位拜叙願下書)	奉願口上覚(四位拜叙願下書)	秘昔館展覧目録(買上げ記録あり)	口宣案(従五位上高橋実庭を正五位下に叙する旨)	口宣案(従五位下高橋実庭を従五位上に叙する旨)	口宣案(内膳奉膳高橋実庭を志摩守に任じる旨)	口宣案(正六位下高橋実庭を従五位下に叙する旨)	口宣案(正六位下高橋実庭を内膳奉膳に任じる旨)	口宣案(高橋実庭を正六位下に叙する旨)	口宣案(正五位下高橋清平を従四位下に叙する旨)				
(高橋) 清平			以寧	内膳奉膳清平	内膳奉膳清平		藏人右少辨藤原俊政	藏人頭左中辨藤原光愛	藏人左少辨兼右衛門権佐藤原胤保	藏人左少辨権右衛門権佐藤原胤保	藏人頭左中辨藤原俊克	藏人左少辨藤原恭光	藏人頭左中辨藤原俊克				
(若狭守・采女正殿(紀宗芳))			(高橋)志摩守殿	種田兵部少輔様			上卿坊城大納言(俊克)	上卿右大将(広幡基豊)	上卿廣橋大納言(光成)	上卿廣橋大納言(光成)	上卿三條大納言(実万)	上卿権中納言(広橋光成)	上卿新大納言(広橋光成)				
切紙	横切紙	横折紙	・横切紙 ・包紙			横半帳 (折紙)	包紙・ 縦紙	包紙・ 縦紙・ 付箋	縦紙	包紙・ 縦紙	包紙・ 縦紙	包紙・ 縦紙	包紙・ 縦紙	包紙・ 縦紙			
1	1	1	2			1	2	3	1	2	2	2	2	2			
		部分欠		紙背	紙背	*書画・印章											

叙位任官

1 0 5 4	0 0 7 6	0 0 3 0	
			05
(各家古今官位昇進図と勘例および勸修寺家・日野家系図)	(檢非違使大石弘業などの在任期間・官位・年齢についての書付)	六歳申初位例	(従四位下の叙位内願についての書状)
卷子	切紙	横切紙	横折紙
1	1	1	1

生活行事

											重複	
											1 1 0 3	文書番号
11	10	09	08	07	06	05	04	03	02	01	枝番	
11月29日	文久4年2月15日	万延元年6月	天保2年3月25日	12月14日		文久3年12月	11月26日		文久4年2月15日		年 代	
(縁組治定にあたり目録通りに祝いを納める旨の書状)	実庭後配房緒婚姻雑事記	信濃小路家より嫁娶二付入用扣	(賦物帳などの綴)	(入籍届書の首書と文中の相違を確認したい旨の書状)	(結納品、到来物などの控え書)	親類書(妙法院宮諸大夫松井故大隅守他)	口上(別紙目録の通り結婚祝を送る旨)	(到来物の控え)	房緒引越二付到来物扣	干湯葉	文 書 名	
(安倍信濃守)季考				田付太兵衛		房枝	と美			一 條 通 麩 屋 町 東 へ 入 津 國 屋 喜 八	差 出	
濱島志摩守様				(濱島)康平様			右(濱島)康平君御座				受 取	
縦紙	横帳	横帳	綴	縦帳	横帳	包折紙・	切紙	横帳	横帳	袋	形態	
1	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	数量	
											備考	

1018	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	
	天保6年8月26日	〔11月28日～12月23日〕					12月10日	文政13年11月22日	文政13年11月22日	〔11月28日～12月14日〕	12月28日			
	(高橋清平が自宅西北に小祠を新立するにあたっての書付)	手扣(結納・祝儀などの覚書)	覚(家司などへの祝儀金銭目録)	入用物雑事	福井家手扣之写	御献立	(するめ・縮めんなど書上)	覚(志摩守・寿賀他への到来物などについて)	(結納をするべき日時を占った書付)	(結納をするべき日時を占った書付)	御婚禮諸事手扣	(結婚祝を届ける旨の書状)	朝せん人参	献立
								福井丹波守使渡辺了造	陰陽大允源有高	陰陽大允源有高		俊常		
												浜島志摩守殿		
	縦紙	綴	横切紙	横折紙	縦帳	縦帳	縦切紙	継紙	横折紙	・横折紙 ・包紙紙	横帳	縦折紙	包紙・人参	縦帳
	1	1	1	2	1	1	1	1	1	2	1	1	18	1

生活行事

			*					***				
1189	0295	0292	0043					0042	1188	1183	1191	0033
						03	02	01				
									12月26日	10月16日	2月4日	天保13年正月4日
口上(昨日の書付について)	(鋳道具覚)	(香典礼状)	(大内裏 朝集堂図面など)	(婚礼での膳供物についての書付)	(屋敷拝見についての書状)	供神膳次第下書	(正月節会などでの膳の不供についての書付)	(囲碁棋譜)	廻章(山科家への寒中贈り物の分担金について)	(夷中到来のいちご酒についての書簡)	(国史略・山槐記などを返却する旨の書状)	(胞衣を納める吉方と日時を占った書付)
貞		右衛門督智心院							林越後守	龍禪院御房	頼永	陰陽大允源有親
濱しまとの		おさき殿		楯菊様・徳□様					濱島志摩守様ほか 四名御役人中		濱嶋志摩守殿	
切紙	継紙		豎紙	綴		横切紙	切紙	豎切紙	・横切紙	豎紙	切紙	横折紙
1	1		1	1		1	1	1	2	1	1	1
		紙背	* 裏 * 図・絵 * 内		紙背	* 膳次第	* 膳調進	* 和書(写本)				

茶道・香道

				重複
0168	0109		1043	文書番号
		02	01	枝番
		明和5年8月	宝暦13年3月	年代
先代追善茶事於別座	十二月十一日洛東於吉水煎茗雅筵茶水小記	(香品伝書)	(香道相伝目録)	文書名
		金鈴齊野田居由孝春	(高橋)播磨(守)等清	差出
		浜島等清足下		受取
継紙	継紙	卷子	卷子・包紙	形態
1	1	1	2	数量
				備考

				**	*							重複
				0006	0040	0074	0075	0193	1123			文書番号
04	03	02	01									枝番
	慶応2年11月19日	慶応元年11月14日			後正月	(天保12年9月20日)	寛政9年9月2日	寛政5年9月12日		甲寅巻		年代
(屋敷図面)	(新嘗祭供神器并雑具など送り状)	(新嘗祭供神器并雑物送り状)	大膳職	内々奉嘆願口上覚(四位拝叙願下書)	奉願口上覚(四位拝叙願下書)	秘昔館展覧目録(買上げ記録あり)	(中国風屏風絵)	南殿障子賢聖姓名并時簡賞 藤原行俊真蹟	集古圖巻之 扁額宮殿	□□道風書(山号などの扁額模写)		文書名
	職大膳大進(小野)久遠	大膳大進小野久遠		内膳奉膳清平	内膳奉膳清平		(高橋)清章	左京 藤原貞幹	左京 藤原貞幹	(高橋等庭印)		差出
	司内膳奉膳(高橋実庭)殿	内膳奉膳(高橋実庭)殿		種田兵部少輔様								受取
切紙	横折紙	横折紙	包紙			横半帳(折紙)	継紙	卷子	継紙	卷子		形態
1	1	1	1			1	1	1	1	1		数量
*図・神社(屋敷)	*膳調進	*膳調進	*膳調進	*紙背 *叙位任官	*紙背 *叙位任官		彩					備考

								1 1 3 8	1 1 2 4	1 1 2 2	1 1 2 1	0 0 5 0	
09	08	07	06	05	04	03	02	01					05
(水墨竹画)	(水墨菊画)	(水墨菊画)	(水墨梅画)	(水墨岩・石菖画)	(水墨蘭画)	(水墨石菖画)	(水墨竹画)	(水墨蘭画)	(山号などの扁額模写)(空海、道風)	(山号などの扁額模写)(扇宝 雨字嵯峨天皇)	(山号などの扁額作り字模写)(高尾山 仁和寺 覚深法親王、嵯峨帝)	(作り字)	(印章を押しした紙)
										宝字空海・沙門遍照定書			
縦長紙	縦長紙	縦長紙	縦長紙	縦長紙	縦長紙	縦長紙	縦長紙	縦長紙	卷子	継紙	継紙	継紙	切紙
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

	1 1 5 2	1 1 4 3											
02	01		20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10
	(母貧口腹而恣殺牲畜) など二一点の印章)	(黎明即起灑掃庭除) など二一点の印章)	(みそぎ図 水墨画)	(水墨蘭画)	(水墨梅画)	(水墨梅枝画)	(水墨石菖画)	(水墨蘭画)	(水墨竹画)	(水墨笹画)	(水墨菊画)	(水墨岩・蘭画)	(水墨竹画)
豎長紙	豎長紙	軸装	豎長紙	豎長紙	豎長紙	豎長紙	豎長紙	豎長紙	豎長紙	豎長紙	豎長紙	豎長紙	豎長紙
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
藍色木版	藍色木版												

1 1 8 2							
	09	08	07	06	05	04	03
(「不是禪房無熱到但能心靜即身涼」の書)	(「禍延子孫」など一点の印章)	(「守朱子敷語」にはじまる篆書)	(「不出範圍」にはじまる篆書)	(「前赤壁賦」にはじまる篆書)	(「飲食約而精」など一点の印章)	(「因事相争焉知非我之不是」など一点の印章)	(「勿飲過量之酒」など一点の印章)
縦 紙	縦長紙	縦長紙	縦長紙	縦長紙	縦長紙	縦長紙	縦長紙
1	1	1	1	8	1	1	1
	藍色木版	藍色木版	藍色木版	藍色木版	藍色木版	藍色木版	藍色木版

									重複	
1187	0086	0031	0032	1172	0010	0011	0009		文書番号	
									枝番	
6月10日	〔応永8年〜慶応元年〕		〔弘化2年〕	弘化2年7月	〔文化8年〕	〔宝暦4年〜6年〕	〔宝暦4年〕		年 代	
〔村岸和泉掾悴近江大掾死去につき口上覚等控〕	内膳司膳部傳	〔内膳司膳部中川修理父病死届下書〕	口状覚〔内膳司史生村岸近江の転居届下書〕	〔膳部淡路目藤原昌栄死去届・内膳司膳部中川修理昌栄転居届下書〕	勅例〔内膳司史生源定斯などの叙任年月日について〕	〔内膳司史生村岸近江病死につき口上覚など控〕	〔文化八年新嘗祭などの役務割当についての書付〕	口上覚〔儀式での代理出仕を願う旨控〕	〔宝暦四年新嘗祭などの役務割当についての書付〕	文 書 名
濱嶋右馬助		〔高橋清平〕		〔高橋清平〕		濱島志摩守〔清平〕				差 出
濱嶋志摩守様御家 水山右近殿						徳大寺大納言様御 内おかは周防守 殿・滋賀右馬大夫 殿・日野前納言 様御・内山中左近 殿・内山左近将				受 取
切紙	縦帳		切紙	横切紙		継紙・切紙	切紙	横折紙	切紙	形 態
1	1		1	1		2	1	1	1	数 量
		紙背		紙背						備 考

	*			
	0 0 4 9	0 0 3 9	1 1 7 0	
		12月	11月6日	
	三長記(建久六年一〇月条他)	(藤原時敏の叙任年月日などについての書付)	口上覚(長州脱藩者の取締りについて控)	(内膳司膳部中川淡路目勅許につき名乗改の口 状覚)
			濱島志摩守	内膳司濱島志摩守
			(紀)宗芳	
			飛鳥井中納言様御 雑掌中野宮宰相 中将様御雑掌中	(高橋)志摩守殿
	継紙	横折紙	継紙	
	1	1	1	
	*紙背 抜き書き			紙背

近代経営他

											*
											文書番号
05	04	03	02	01			03	02	01		枝番
大正5年2月11日	明治45年4月1日	大正2年7月30日	大正7年2月11日	明治42年2月11日	[明治29年~明治33年]	明治27年7月	[大正5年3月~7月]	大正14年	明治25年9月	(明治22年12月)	年 代
大阪朝日新聞付録 神武天皇樞原宮即位図	大阪朝日新聞付録(迪宮殿下他肖像画)	大阪朝日新聞付録(御陵写真)	大阪時事新報付録(富士山全景写真)	東京日々新聞付録 孝明天皇御宸翰	明治二十三年 百事提要(南海鉄道株などについて)	受取金通帳	甫(利子書上)	大正十四年元旦年賀状書面之部(氏名の書上)	雑録(浜島康平他の月給表などについて)	(吾妻大橋開橋式写)	文 書 名
(大阪朝日新聞社)	(大阪朝日新聞社)	(大阪朝日新聞社)	合名会社大阪時事新報社	(日報社)		(合名会社三井銀行京都支店)			濱島(康平)		差 出
印刷紙	印刷紙	印刷紙	印刷紙	印刷紙	横 帳	横 半 帳	横 折 紙	横 折 紙	横 折 紙	横 折 紙	受 取
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	形 態
									罫紙		数 量
											備 考

19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	09	08	07	06
大正7年1月1日	大正7年1月1日	明治37年1月1日	明治31年1月1日	明治40年1月1日	明治41年1月1日	明治41年1月1日	明治44年5月28日	大正4年2月11日	明治41年11月3日	大正4年1月1日	明治29年1月4日	明治29年1月3日	大正3年4月3日
大阪時事新報付録 崋山梅竹之図	大阪朝日新聞付録(ワダA EISA KU 皇族肖像画)	大阪朝日新聞付録(春章美人図)	大阪朝日新聞付録 日本繪菱川師宣圖	大阪朝日新聞付録(鳳凰図)	東京日々新聞付録(藤原実愛謹書御製和歌)	大阪朝日新聞付録(清少納言絵図)	大阪朝日新聞付録(EISA KU WADA 昭憲皇太后肖像画)	大阪朝日新聞付録(三條実万真筆書)	大阪朝日新聞付録(明治天皇家族写真)	大阪朝日新聞付録 御学問所の皇太子殿下	(丸山応挙龍の図)	大阪朝日新聞付録(猿舞風俗図)	大阪朝日新聞付録(EISA KU WADA 婦人肖像画)
合名会社大阪時事新報社	(大阪朝日新聞社)	(大阪朝日新聞社)	(大阪朝日新聞社)	(大阪朝日新聞社)	(日報社)	(大阪朝日新聞社)	(大阪朝日新聞社)	(大阪朝日新聞社)	(大阪朝日新聞社)	(大阪朝日新聞社)	大阪市東区吉江治平	(大阪朝日新聞社)	(大阪朝日新聞社)
印刷紙	印刷紙	印刷紙	印刷紙	印刷紙	印刷紙	印刷紙	印刷紙	印刷紙	印刷紙	印刷紙	印刷紙	印刷紙	印刷紙
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2

1 1 4 8	1 1 4 6	1 1 7 8			
			22	21	20
〔明治45年～大正6年〕	明治40年12月	〔明治38年～大正2年7月24日〕	大正2年10月31日	大正6年5月5日	
明治四五年一月 記憶(貸金一覽)	国債及有價証券種類利子及配當金	操替金控帳	大阪朝日新聞付録 今上天皇陛下宸筆	大阪時事新報付録(水墨人物図)	(源希典謹書教育勅語前文)
哲高	濱島康平		(大阪朝日新聞社)	合名会社大阪時事新報社	
豎帳	横帳	横半帳	印刷紙	印刷紙	印刷紙
1	1	1	1	1	1
罫紙					

モノ資料

		*	*
0 4 1 6	1 1 9 3	0 4 1 4	文 書 番 号
			番 枝
		(弘化)	年 代
(木箱)	辛櫃	弘化度立后御箸二双	文 書 名
			差 出
			受 取
箱	櫃	紙箸・包	形 態
1	1	5	量 数
×6 2 6 0 (mm) 3 6 4	×8 6 2 0 (mm) 9 1 × 5 5 8	*膳 図	備 考

解 説

1 内膳司濱島家文書について

濱島家文書は、内膳司の長官である奉膳職に就いていた朝廷の地下官人家の文書で、江戸時代を中心とする。

濱島家文書は、受け入れの経緯から「寄贈分」と「寄託分」とに分けられる。寄贈分は濱島康一氏が学習院大学へ寄贈したもので、同図書館での保管を経て、昭和五二（一九七七）年六月に当館へ移管された。同文書は、整理の後「内膳司濱島家文書目録」として『学習院大学史料館紀要』第三号（昭和六〇年三月刊行）に掲載した（以下この目録を、本目録との混同を避けるため、『紀要目録』と記述する）。寄託分は、『紀要目録』刊行後の平成二（一九八八）年一〇月に濱島康一氏から受け入れ、平成四（一九九〇）年一〇月に寄託を受けた文書である。同文書についても整理の後、仮目録を作成したが、出所が同じ文書群であるため、濱島家文書の全容を知るためには、一つの目録として刊行することが望ましいと考え、今回新たに目録を作成した。内容的には寄贈分の文書が内膳司の職務に関するものが多いのに対し、寄託分の文書は口宣案や和書・絵巻の写本、趣味にかかわるものなど、濱島家に関係の深いものが多い。

今回の目録では、寄贈分と寄託分の目録を統合し、補筆・訂正を含めて再整理をおこなった上で、新たに主題分類を施しており、『紀要目録』とは文書番号の付し方でも大きく異なっている。『紀要目録』では、一括して保管されていたものや複数巻から成る書物などに対しては枝番号を付すこととしたが、この原則に従っていないものも多く、また枝番号・孫番号が数多くあるため煩雑であった。そこで再整理にあたっては、文書番号は『紀要目録』の番号順に順次一文書を単位として番号を付すという「一文書一番号」を原則としたので、本目録の番号と『紀要目録』の番号は一致しない。『紀要目録』の番号での閲覧もできるが、利用に際しては注意していただきたい。また巻末には本目録の番号と『紀要目録』の番号の対照表を載せ、必要に応じて初整理時の保管状況がわかるようにした。ちなみに、『紀要目録』の文書番号は一〇〇〇番台から付し、再整理後の文書番号は一〇〇〇番台から付し、寄贈分と分けた。寄託分の

文書番号は、一〇〇一〜一一九三である。

2 内膳司について

先行研究に依拠し、内膳司と濱島家について簡単に説明を加えておきたい。内膳司とは、天皇の朝夕の食膳の調製と供進を掌った役職をいう。しかし、その職務は時代とともに変化し、江戸時代における内膳司の職務は、朝廷の行事や儀式の際の膳や神饌を調整し供進するものとなった。内膳司の供進する膳は干物や生魚が中心で、実際に食するものではなく、形式的なものであった。

内膳司の職員は、長官である奉膳と典膳・令史・膳部・使部などで構成される。内膳司の長官である奉膳職は、古代においては高橋氏と安曇氏の世襲であったが、延暦一〇（七九一）年の新嘗祭で供進の順序をめぐって対立し、翌年三月に安曇氏が佐渡に配流されて以後は、高橋氏のみが相伝となった。「濱島」は、この奉膳職を世襲していた「高橋」氏の称号である。志摩国濱島村に住んでいたことや、志摩国濱志摩御厨の管理を任されていたことなどがその由来とされているが、「高橋」氏が「濱島」を名乗るようになった時期や経緯については、はっきりしたことは分からない。

また、内膳司の職掌に関わるものとして、大膳職、進物所、御厨子所^{みずしどころ}などがある。このうち内膳司に最も関係の深いと思われる御厨子所について述べておきたい。御厨子所は、設置当初は令外の官で内膳司の下にあったが、後には蔵人の下におかれた。主に、天皇の朝夕の膳を供進し、節会などに酒肴を出すところである。職員は別当・預・小預・所衆・膳部からなる。別当は四位以上の殿上人か内蔵頭の兼任であったため、預が専任の長となった。預職は一一世紀半ば以降、紀長谷雄の子孫である紀姓の高橋氏が相伝したが、明治三（一八七〇）年に至り旧江戸幕府の料理方頭取を勤めていた石井治兵衛家に譲られた。

この御厨子所預と内膳司とは、儀式の際の膳調進の職務を分掌しており、膳凶にも「内膳司調進之」・「御厨子所預調進之」などと注記されている。また、御厨子所預であった紀氏高橋の宗恒（寛永一七年〜宝永三年）と宗直（元禄一六年〜天明五年）は故実家として知られ、その宗直の「包丁故実門人」に「浜島奉膳」の名がみえる。濱島家文書中には紀氏高橋氏関係の史料が散見され、その緊密な関係を知ることができるが、職務分担のあり方や両者の日常的な関係については、今後の研究課題の一つである。

3 本目録の分類基準と文書の特徴について

濱島家文書は全部で八六〇点を数える。文書はほとんどが江戸時代、特に中後期に作成されている。また文書史料のほか、辛からび櫃や弘化年間の立後の時に使用されたと思われる箸二双などのモノ資料もある。

以下、目録編成の基準を示し、分類項目の順番に従って文書群の特徴を紹介していきたい。

勤 仕

内膳奉膳を勤める上で作成、あるいは蓄積された、公的性格の強い文書である。

【奉膳】：膳の調進・供進に直接かわる文書を中心とした。

【膳調進】は、膳を調進する上で発生した文書で、節会にまつわる下行米や酒料に関するものなど、濱島家文書の中ではめずらしく一次史料が豊富である。

【膳次第】は、調進した膳を供進する順番や、その内容を書き記した文書で、文字のみによって表現されたものに限定した。形態は、記録として残すことを意識して作成されたと思われる卷子型・冊子型のものから、状型の献立表まで様々である。

【膳図】は、膳の調進、供進を図で再現した文書である。「膳次第」を図で補った形のものも多い。酒具や玉器など儀式で用いられた器具類の図も合わせて入れた。

【式次第】は、儀式や祭礼の順序に関する文書である。

【日記】は、内膳奉膳の日記で、公務日誌としての性格が強い。当主の日記は、一五代の等清の安永四（一七七五）年から、四代下った実庭の慶応二（一八六六）年までのものがある。日記の形態には、「仮日記」といわれる横帳のものと、「仮日記」を整えて作成されたと考えられる縦帳のものがある（後藤功氏指摘による）。

【編纂物】は、様々な儀式的先例や故実に関する編纂書で、濱島家の当主の手によるものが明らかなものを抽出して、列挙した。『尚食類林』は膳を供進すべき儀式について、『志濱拾砂』は儀式時の装束について、『饌林類纂』は食品や器物についてが中心となっている。作成者では、一六代当主の等庭と、一九代当主の実庭の著述が目につく。『尚食類林』全一七冊と『尚食集要』『尚食雜要』『尚食要類』各一冊、『志濱拾砂』

全一冊は、等庭の手に掛かる。また、『饌林類纂』全一五冊は各巻の冒頭に「高橋等庭輯、実庭校」とあり、等庭が手を付けて未完であったものを、実庭が完成させたことがわかる。

【抜き書き】は、主として編纂物を作成する上で発生したと思われるメモ書きで、折紙・切紙など状態のものを集めた。なお、抜き書きには、前掲の編纂物から剝離したと思われる紙片が含まれているので、注意されたい。

以上、文書の機能によって分類した。次に儀式の内容に従い補足したい。

濱島家は、年中行事や大床子御膳だいじょうしのおもひ、朝餉御膳あさぐれいのおもひといった恒例行事や、即位・讓位・元服・立后・立太子などの臨時行事の食膳の調進をおこなっていた。

恒例行事では、新嘗祭、豊明節会、正月の三節会（元日節会・白馬節会・踏歌節会）、大床子御膳、朝餉御膳、朔旦冬至、松尾祭の記録がある。臨時祭の記録では、まず大嘗祭に関するものがあげられる。周知のように、大嘗祭は、天皇が即位した後におこなわれる大規模な新嘗祭のことである。明応九（一五〇〇）年の後柏原天皇以後途絶えていた大嘗祭は、貞享四（一六八七）年の東山天皇の時に再興され、次の中御門天皇の時にはおこなわれなかったが、その次の桜町天皇の元文三（一七三三）年に復興されて、以後今日に至っている。大嘗祭に関する記録で作成年代が明らかでない文書としては、貞享四年（豊明節会／忌火解斎）、元文三年（大嘗祭清暑堂神宴／豊明節会／忌火解斎）、天明七（一七八七）年（大嘗祭清暑堂神宴、寛政三（一七九二）年（大嘗祭清暑堂神宴、文政元（一八一八）年（大嘗祭清暑堂神宴、嘉永元（一八四八）年（大嘗祭日記仮附））があげられる。寛延元（一七四八）年の桃園天皇、明和元（一七六四）年の後桜町天皇、明治四（一八七二）年の明治天皇の時の記録は見られない。

元服では貞享四年、安永一〇（一七八二）年、文化八（一八一二）年作成のものが、立坊立后では寛永元（一六二四）年、天和二（一六八二）年、天保一一（一八四〇）年作成のものがある。

移徙関係では、寛永一九（一六四二）年、明暦元（一六五五）年のものと、仙洞移徙（明和八年）がある。

不祝儀では、倚慮渡御（宝暦二年、天保十一年、弘化三年）の記録と東福門院崩御（延宝六年）の記録がある。

このほか、天保一四（一八四三）年に一八代当主の高橋清平が書写した二条亭行幸のとき（天正一六年、寛永三年）の膳の記録がある。

なお、膳図の多くは儀式ごとに巻子に仕立ててあるが、弘化二（一八四五）年に高橋清平が大規模な補修をしており、この時期に文書の整理がおこなわれたことがわかる。

儀式教養…内膳司の職務には直接かわからない、儀式全般に関する文書を中心とし、以下の小項目に分けた。

【図・絵】は、内容によって、「京都」「儀式」「屋敷・神社」「絵巻」「装束」「宝物」の細項目に分けた。このうち「絵巻」の書写内容は、他の細項目と比べて若干の異質感があり、奉膳としての儀式教養と個人的な文芸教養との区別をつけにくいのが、その多くが内裏の柱・建物などの書写であることから、儀礼と深いかかわりがあると判断して、ここに入れた。

【和書】【漢籍】は、「刊本」「写本」とに分けた。【和書】【写本】のうち、年代不明のものについては、有職故実・儀式・年中行事・装束・歴史書・天皇・和歌・語学辞書・随筆・人情本・本草算術・囲碁の内容ごとにまとめた。

このうち、図絵と写本について説明を加えたい。

濱島家文書には、供膳に特定せず、儀式全般についての図や書物の写しの類が多く含まれている。図絵・写本の作成は、一六代当主の等庭以下、清章、清平、実庭に顕著である。

等庭で目立つのは、年中行事や儀式に関する書写本で、『江次第鈔』『新猿楽記』『内裏式』『東宮年中行事』『禁中年中行事』『北山抄』などがある。

清章の写本では、『大内裏図皇城図』（文化二年写）や『大内裏図考証』（文政二年写）などの大内裏の平面図と、『石山縁起絵巻』（寛政四年写）などの彩色を施した絵巻物の写しが大部分を占める。また、特異なものでは東大寺の神宝の写しがある。

なお、『大内裏図考証』からの抜き書きと思われるが無表題のものについては、『新訂増補故実叢書 大内裏図考証』第一・二・三（明治図書出版・吉川弘文館、一九五五年）を参照して表題を推定した。

清平の手になる写本には、『伴大納言絵巻』がある。題材は大内裏の立体図で、寛政二年の内裏再建以後に、平安京内裏への関心が高まっていたことがわかる。

実庭は、自家所蔵の文書や書物の補修を積極的におこなったが、特に三代前の等庭に傾倒していたらしく、先述の『饌林類纂』に代表されるように、等庭の著作を書き継いだり、写本を校合し直している。

なお、濱島家で転写をおこなった膳次第や書物、絵巻物の元本のほとんどは、公家の所持本であり、その出所のいくつかは、御厨子所預の高橋家（紀氏）の所蔵とわかる。ここからも御厨子所預と内膳司との密接な関係がうかがえる。高橋家では一七世紀中頃から一八世紀中頃まで当主を勤めた宗恒と宗直が故実家として知られており、高橋家に残された書物は転写によって外に流れたと考えられる。

蔵書の管理に関していえば、「等庭蔵書」の印の付されたものがいくつかあることから、この時に集中的な蔵書の増加と整理がなされた可能性がうかがえる。また、写本に比べて刊本の数は少ないものの、勤仕に必要な知識基盤としての『令義解』『群書類従』、漢籍では『唐六典』の所蔵が特徴的である。

濱島家

私的性格の強い、濱島家個人と家政に関する文書である。

田緒：五世紀に出された商売免除の文書や当主の履歴覚など、家の由緒を表す書を集めた。

叙位任官：濱島家の叙位任官に関する文書である。ここでは当主別に配列した口宣案と、叙位任官をする上で必要な諸届や先例を記した叙任内願関係のものに分けた。『地下家伝』によれば、一六代当主の等庭は文化三（一八〇六）年に「家業励精司務無懈怠相勤加之本朝之礼儀典故等累年收練彼是有勤勞」という理由で、九代当主の清景以来途絶えていた「民部権少輔」に「如旧」任じられた。さらに等庭は、文政

二（一八一九）年に「多年無懈怠參勤殊大祀数ケ度勤仕賞」として、濱島家の歴代当主では最高位の「正四位下」に叙せられた。

生活行事：濱島家の生活や行事の中で発生した文書である。ここで目立つのは、文久四（一八六四）年に実庭が後妻に迎えた房緒（妙法院諸大夫松井安芸守永興娘、信濃小路季重猶子）との婚姻に関わる一連の文書一七点である。

茶道・香道 **書画・印章**：個人的な教養に関わる文書を集めた。

家司：内膳史生や膳部など、内膳司の被官に関する文書である。内膳司の被官の官位昇進願や死亡届（弘化年間）が、多くを占める。

近代経営他：明治以降の濱島家の経営に関わるもので、年代は明治二〇年代から大正年間までである。このほか、明治・大正期に収集された新聞付録類は、天皇家の肖像画や筆跡、和歌などの主題に分けて配列した。

全体的に述べると、内膳司濱島家文書は、朝廷儀式内での奉膳の意味を考える上で、貴重な地下官人文書であるといえる。全体のなかでの数は少ないものの、冒頭の膳調進は原文書であり、これらに焦点を合わせることによって、奉膳の存在がさらに明らかになる。また、内容分類による項目編成でやや希薄になった部分ではあるが、日記、編纂物、写本などの作成者に目を配った際、等庭前後に一つの画期があり、実庭がそれを継承していることがわかる。濱島家の当主を中心に再分類をすることにより、さらに文書群としての性格が明らかになるのではないかと思われる。今後の課題としたい。

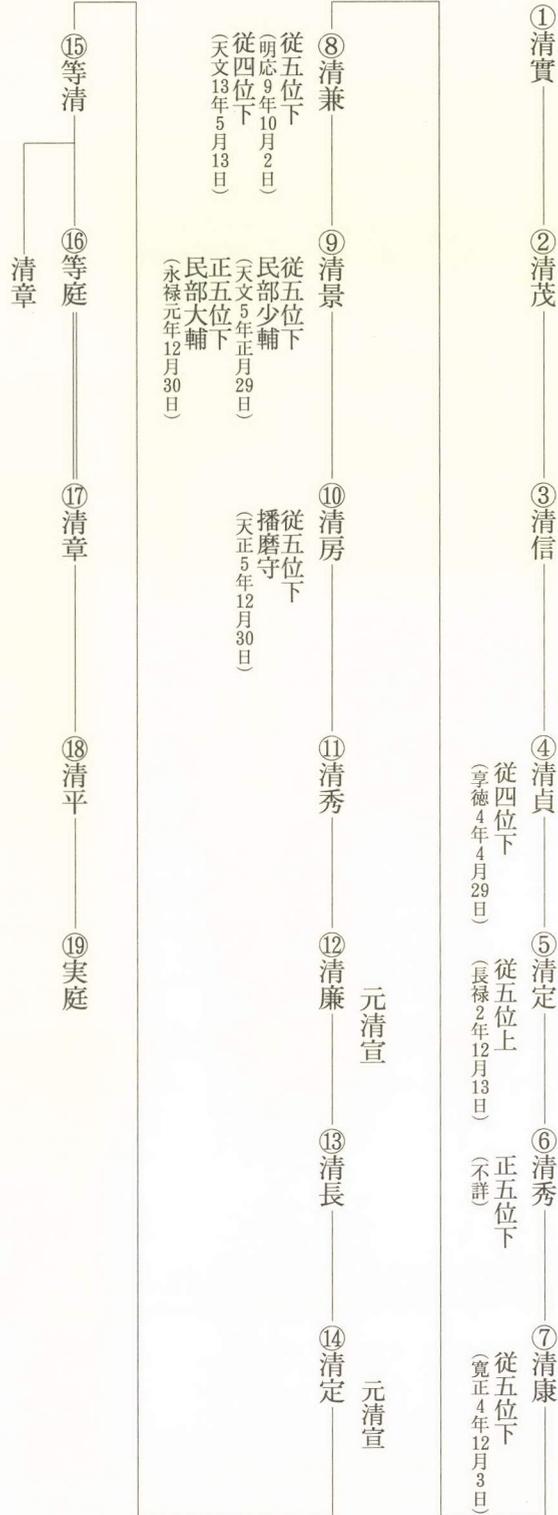
濱島家や内膳司などに関しては、以下の文献を参照した。

- 『古事類苑』官位部一（吉川弘文館、一九八二年）

- ・菊池京子「『所』の成立と展開」(『史窓』二六号、一九六八年)
- ・清水桂一訳『石井治兵衛閣・石井泰次郎著 続日本料理法大全』(第一出版、一九七〇年)
- ・『日本史小百科 天皇』(児玉幸多編、近藤出版、一九七八年)
- ・下橋敬長『幕末の朝廷』(平凡社東洋文庫、一九七九年)
- ・和田英松『新訂官職要解』(講談社学術文庫、一九八三年)
- ・「内膳司濱島家文書目録」(『学習院大学史料館紀要』第三号、一九八五年)
- ・須田肇「近世の内膳司について」(『学習院大学史料館紀要』第五号、一九八九年)
- ・坂本太郎「安曇氏と内膳氏」(『坂本太郎著作集 第七巻 律令制度』吉川弘文館、一九八九年)

本目録の作成は、生田享子、西田かほるが担当し、史料整理については後藤功氏に、項目編成については、藤實久美子氏に多大なご協力とご指導をいただいた。また保坂裕興氏の協力を得た。最後に、本目録が完成し、刊行の運びとなったのは、文書の寄贈・寄託から今日まで終始一貫して整理の進捗を暖かく見守り、ご協力下さった濱島康一氏およびご家族の皆様方のご厚情によるものである。ここに明記して深く感謝する次第である。

内膳司濱島家系図



①清秀以降の叙位任官については、「内膳司濱島家叙位任官表（近世）」を参照。
 二重棒線は養子関係を示す。
 （近藤敏喬編『宮廷公家系図集覧』東京堂出版、一九九四年、および正宗敦夫編纂校訂『地下家伝』日本古典全書、現代思潮社、一九八七年覆刻、より作成）

(15)等清つづき

明和 8(1771)
 安永 2(1773)
 安永 4(1775)
 安永 9(1780) 10/22 叙従四位上
 天明 2(1782)
 天明 8(1788) 8/8 卒す
 寛政 1(1789)

(16)等庭つづき

12/18 任志摩守
 12/2 叙従五位下
 2/7 叙従五位上
 3/16 叙正五位下
 12/19 辞奉膳

⑰清章

2/16 生まれ
 12/19 叙従六位下
 任奉膳
 10/27 叙正六位下

寛政 5(1793)
 寛政11(1799)
 寛政12(1800)
 文化 1(1804)
 文化 3(1806)

3/16 叙従四位下
 12/19 任民部権少
 輔

5/25 叙従五位下
 3/26 叙従五位上
 4/24 任志摩守
 12/21 任奉膳

⑱清平

9/24 生まれ

文化 4(1807)
 文化 6(1809)
 文化 7(1819)
 文化 8(1811)

1/25 叙従四位上
 4/20 辞志摩守

10/1 叙正五位下
 10/27 任右京権亮

12/21 叙正六位下
 任奉膳

文化11(1814)
 文化12(1815)
 文化15(1818)

12/18 叙正四位下
 6/15 卒す

10/1 任志摩守
 2/13 叙従四位下
 任駿河守
 10/21 卒す

2/5 叙従五位下
 10/5 任志摩守

文政 2(1819)
 文政 3(1820)
 文政 4(1821)
 文政 7(1824)

6/15 卒す

10/1 任志摩守
 2/13 叙従四位下
 任駿河守
 10/21 卒す

4/8 叙従五位上
 2/3 叙正五位下

文政 8(1825)
 文政11(1828)
 天保 3(1832)

6/15 卒す

10/1 任志摩守
 2/13 叙従四位下
 任駿河守
 10/21 卒す

10/5 任志摩守
 4/8 叙従五位上
 2/3 叙正五位下

天保 5(1834)
 天保11(1840)
 弘化 2(1846)

6/15 卒す

10/1 任志摩守
 2/13 叙従四位下
 任駿河守
 10/21 卒す

12/17 叙従四位下
 1/25 辞奉膳
 1/27 卒す

嘉永 1(1848)

⑲実庭
 (月日不詳)生まれ
 10/29 叙正六位下
 1/25 任奉膳
 10/9 叙従五位下
 任志摩守
 11/10 叙従五位上
 11/16 叙正五位下
 (卒年未詳)

安政 2(1855)
 文久 2(1862)

内膳司濱島家叙位任官表 (近世)

(凡例)

- 一、本表は正宗敦夫編纂校訂『地下家伝』(日本古典全書、現代思潮社、一九八七年覆刻)及び当館所蔵の濱島家文書をもとに作成した。
- 一、各種棒線については、一重棒線は叙位任官のない期間をさす。また、二重棒線は内膳奉膳に任官されている期間、二重波線は内膳奉膳を辞して以降の期間をさす。(原表作成 後藤功)

	⑪清秀 (生没年未詳)	⑫清貞 = 清廉		⑬清長		⑭清宣 = 清定		⑮等清
元和 3 (1617)		9/6 生まれ						
6 (1620)	1/26 叙従五位上							
寛永 3 (1626)		5/1 叙従五位下		⑬清長				
正保 3 (1646)		任奉膳		3/3 生まれ				
慶安 2 (1649)		2/4 叙従五位上						
		改清廉						
承応 3 (1654)		12/21 任志摩守		12/21 叙正六位上				
		}}		任奉膳				
寛文 3 (1663)		1/12 叙正五位下		1/12 叙従五位下				
寛文 9 (1669)		12/27 叙従四位下		12/27 叙従五位上				
		}}						
延宝 5 (1677)				12/11 叙正五位下		⑭清宣 = 清定		
延宝 7 (1679)		5/21 叙従四位上				4/19 生まれ		
天和 3 (1683)		7/21 卒す						
貞享 1 (1684)				10/21 卒す		12/29 叙正六位下		
						任奉膳		
元禄 7 (1694)						12/25 叙従五位下		
宝永 1 (1704)						12/21 叙従五位上		⑮等清
享保 2 (1717)						12/25 叙正五位下		1/13 生まれ
享保 3 (1718)						改清定		12/25 叙正六位下
享保10 (1725)						12/25 任志摩守		任奉膳
						}}		
享保13 (1728)						3/22 叙従四位下		
享保19 (1734)						8/25 卒す		3/2 叙従五位下
享保20 (1735)								12/27 叙従五位上
寛保 3 (1743)								}}
延享 4 (1747)								
		⑯等庭						
		7/20 生まれ						
宝暦 4 (1754)		5/1 叙従六位下						3/29 任淡路守
		任奉膳						}}
宝暦 6 (1756)								12/21 叙正五位下
宝暦11 (1761)		12/24 叙従六位上						}}
宝暦13 (1763)								2/13 遷播磨守
明和 5 (1763)		2/26 叙正六位下						}}
明和 7 (1770)								8/4 叙従四位下

文書番号	枝番	紀要目録	文書番号	枝番	紀要目録	文書番号	枝番	紀要目録	文書番号	枝番	紀要目録	文書番号	枝番	紀要目録
0215		109	0260	01	149-2	0289		149-29	0330	01	167-6	0372		174-1
0216		110	0260	02	149-2	0290		149-30	0330	02	167-6	0373		174-2
0217		111	0260	03	149-2	0291		149-31	0331		167-7	0374		174-3
0218		112	0261		149-3	0292		149-32	0332		167-8	0375	01	174-4
0219		113	0262		149-3	0293	01	149-33	0333		167-9	0375	02	174-4
0220		114	0263	01	149-3	0293	02	149-33	0334	01	167-10	0376		174-5
0221		115	0263	02	149-3	0293	03	149-33	0334	02	167-10	0377		175
0222	01	116	0264		149-4	0293	04	149-33	0335		167-11	0378		176
0222	02	116	0265		149-5	0293	05	149-33	0336		167-12	0379		177
0223		117	0266		149-6	0294		149-34	0337		167-13	0380		178
0224		118	0267	01	149-7	0295		149-35	0338		167-14	0381		179
0225		119	0267	02	149-7	0296		150	0339		167-15	0382		180
0226		120	0267	03	149-7	0297		151-1	0340		167-16	0383		181
0227		121	0267	04	149-7	0298		151-2	0341		167-17	0384		182
0228		122	0267	05	149-7	0299		151-3	0342		167-18	0385		183
0229		123	0267	06	149-7	0300		152	0343		167-19	0386		184
0230		124	0268	01	149-8	0301		153	0344		167-20	0387		185
0231		125	0268	02	149-8	0302		154-1	0345		167-21	0388		186-1
0232		126	0268	03	149-8	0303		154-2	0346	01	167-22	0389		186-2
0233		127	0268	04	149-8	0304		154-3	0346	02	167-22	0390		186-3
0234		128	0268	05	149-8	0305		154-4	0347		167-23	0391		196-4
0235		129	0268	06	149-8	0306		154-5	0348		167-24	0392		186-5
0236		130	0268	07	149-8	0307		154-6	0349		167-25	0393		186-6
0237		131	0268	08	149-8	0308		155	0350		167-26	0394		186-7
0238		132	0269		149-9	0309		155	0351		168	0395		186-8
0239		133	0270		149-10	0310		156	0352		169	0396		186-9
0240		134	0271		149-11	0311		156	0353		170	0397		186-10
0241		135	0272	01	149-12	0312		156	0354		171-1	0398		187
0242		136	0272	02	149-12	0313		157	0355		171-2	0399		187
0243		137	0272	03	149-12	0314		158	0356		171-3	0400		187
0244		138	0273		149-13	0315		159	0357		171-4	0401		188
0245		139	0274		149-14	0316		160	0358	01	171-5	0402		189-1
0246		140	0275		149-15	0317		161	0358	02	171-5	0403		189-2
0247		141	0276		149-16	0318		162	0359		171-6	0404		189-3
0248		142-1	0277		149-17	0319		163	0360		171-7	0405		189-4
0249		142-2	0278		149-18	0320		164	0361		171-8	0406		189-5
0250		142-3	0279		149-19	0321		165-1	0362		171-9	0407		189-6
0251		142-4	0280		149-20	0322		165-2	0363		171-10	0408		187-7
0252		142-5	0281		149-21	0323		166	0364		171-11	0409		190
0253		143	0282		149-22	0324		167-1	0365		171-12	0410		191-1
0254		144	0283		149-23	0325		167-1	0366		171-13	0411		191-2
0255		145	0284		149-24	0326		167-2	0367		171-14	0412		191-3
0256		146	0285		149-25	0327	01	167-3	0368		171-15	0413		191-4
0257		147	0286		149-26	0327	02	167-3	0369		172-1	0414		192
0258		148	0287		149-27	0328		167-4	0370		172-2	0415		
0259		149-1	0288		149-28	0329		167-5	0371		173	0416		

文書番号対照表

文書番号	枝番	紀要目録	文書番号	枝番	紀要目録	文書番号	枝番	紀要目録	文書番号	枝番	紀要目録	文書番号	枝番	紀要目録
0001		1-1	0040		9-11	0080		21-1	0123		45-8	0169		63
0002		1-2	0041		9-12	0081		21-2	0124		45-9	0170		64
0003		1-3	0042	01	9-13	0082		21-3	0125		45-10	0171		65
0004	01	1-4-1	0042	02	9-13	0083		21-4	0126		45-11	0172		66
0004	02	1-4-1	0042	03	9-13	0084		21-5	0127		45-12	0173		67
0004	03	1-4-2	0043		9-14	0085		21-6	0128		45-13	0174		68
0005		1-5	0044		9-15	0086		22	0129		45-14	0175		69
0006	01		0045	01	9-16	0087		23-1	0130		45-15	0176		70
0006	02	1-6-1	0045	02	9-16	0088		23-2	0131		46	0177		71
0006	03	1-6-2	0045	03	9-16	0089		23-3	0132		47	0178		72
0006	04	1-6-3	0045	04	9-16	0090		23-4	0133		48-1	0179		73
0006	05	1-6-4	0045	05	9-16	0091		23-5	0134		48-2	0180		74
0007		1-7	0046		9-17	0092		23-6	0135		48-3	0181		75
0008		1-8	0047		9-18	0093		23-7	0136		48-4	0182		76
0009		1-9	0048		9-19	0094		24	0137		48-5	0183		77
0010		1-10	0049		9-20	0095		26	0138		48-6	0184		78
0011		1-11	0050		9-21	0096		27	0139		48-7	0185		79
0012		1-12	0051		9-22	0097		28	0140		48-8	0186		80
0013		1-13	0052		9-23	0098		29	0141		48-9	0187		81
0014		1-15	0053		9-24	0099		30	0142		48-10	0188		82
0015		1-16	0054		9-25	0100		31	0143		48-11	0189		83
0016		1-14, 17	0055		10	0101		31	0144		49-1	0190		84
0017		1-18	0056		11	0102	01	33	0145		49-2	0191		85
0018		1-19	0057		12	0102	02	33	0146		49-3	0192		86
0019		1-20	0058		13-1	0103		34	0147		49-4	0193		87
0020		1-21	0059		13-2	0104		35	0148		49-5	0194		88
0021		1-22	0060		13-3	0105		36	0149		49-6	0195		89
0022		1-23	0061		13-4	0106	01	37	0150		49-7	0196		90
0023		2	0062		13-5	0106	02	37	0151		49-8	0197		91
0024		3	0063		13-6	0106	03	37	0152		49-9	0198		92
0025		4	0064		13-7	0107		38	0153		49-10	0199		93
0026		5	0065		13-8	0108		39	0154		50	0200		94
0027		6	0066		13-9	0109		40	0155		51	0201		95
0028		7	0067		13-10	0110		41	0156		52	0202		96
0029		8	0068		13-11	0111		42	0157		53	0203		97
0030		9-1	0069		13-12	0112		43	0158		54	0204		98
0031		9-2	0070		13-13	0113		44-1	0159		55	0205		99
0032		9-3	0071		13-14	0114		44-2	0160		56-1	0206		100
0033		9-4	0072		13-15	0115		44-3	0161		56-2	0207		101
0034		9-5	0073		14	0116		45-1	0162		57-1	0208		102
0035	01	9-6	0074		15	0117		45-2	0163		57-2	0209		103
0035	02	9-6	0075		16	0118		45-3	0164		58	0210		104
0036		9-7	0076		17	0119		45-4	0165		59	0211		105
0037		9-8	0077		18	0120		45-5	0166		60	0212		106
0038		9-9	0078		19	0121		54-6	0167		61	0213		107
0039		9-10	0079		20	0122		45-7	0168		62	0214		108

内膳司濱島家文書

学習院大学史料館所蔵史料目録 第12号

平成6年3月25日発行

発行者 学習院大学史料館

代表者 高 埜 利 彦

東京都豊島区目白1-5-1 〒171
(電話)03-3986-0221 〈内線〉6569

学習院大学史料館所蔵史料目録 第十二号

内膳司濱島家文書

